全日本籠球に何故敗けたか
技術ではない
競技設備の不完全

丁相允

吾等は敗けたのだ、何をか又いはん。くどくしくいひ出せば傷を洗ふやうな氣がしてならない「敗軍の將兵を語らず」との古語があるではないか、實にこの古語は一つの遁辭として何遍か繰返したがあの決勝戰の光景は餘りに自分にとつては痛々しい。それだけに一生を通じて忘れられぬであらう故郷の空、そして親しい人々の顔が現はれたり消えたりそして最後のピストルを聞いた時の呆氣なさ—選手共を叱る譯にも行かない。泣くに涙なく慨くに盤がない。あのコートが如何に灰色に映り人々の動きが機械的に見え出し降りて誰かゞ肩を叩くのが何んと反動的に氣になつたことか、それでゐて現實はこのまゝ流れて行く。立教の鳴君は親しく來て「先生濟みません」とまんぢりともせず言ふ「良かつたね、良く闘つた」と一言いつてやる。かつては延禧の一員として寢食を共にし喜悲を分つてゐた時が今はまるで反對の立場にあるのだ

それでゐて時が癒めず彼を賞めてやりたい氣で一杯なのは—矢張りスポーツの功徳であらう。宿に引揚げて腰を下した時の氣持止めどもなく流れ出ようとするある激動が喉まで昇つて來るのをグツト押へると静かな孤獨になりたくてならない。そして部屋の凡ゆる存在がこのまゝ物凄げにアクビしてゐるやうである。「あゝ」と一人でいつては煙草の吸殻をボンと投げ捨てる

▽▽

以上が決勝戰が終る當時の氣持である。今は幾分とあの時の感傷から離れてゐる。冷靜になつて今後の朝鮮の籠球界を考へよう、敗戰に對する辯明をしだして自分もそれから逃げるなんて考へは持たない。たゞ將來吾等は又勝たねばならないのだ。その戰備過程としてこの敗戰を顧みたい

過去三年間の普專の連霸と五年前の延禧の優勝をも併せればこの大會參加が十年足らずながらその優勝數は決して尠くない。寧ろそれがため如何程朝鮮籠球界を全國より注視させ輝かしい將來を約束させたことか「天は常に自ら助くるものを助く」しかしこれは果して人間の研究と努力を無視しての放題ではなからう。われ等の技術は決して昔に劣つてゐるのではないのだ。内地の各闘將が、上達してきてわれ等を凌駕してきたといひ得る。假令、同一の體力と技があるとしても地の利を得てゐるところが勝つに決つてゐる

こんどの大會は實にこれを實證したものだ。過去において、速攻の大御所といはれてゐた普成はもうその戰法を使ふにはあまりに相手が進みすぎてきたのだ。それで京大の滿田（F）一人に完全に敗れた形となつた。むしろ速攻は文理大に勝つた感を深くした

▽▽

それは何も我等が練習不足といふ言葉では償ひするとが出來ない深い理由を持ち、それは敗因に亘つていふたやうに技術としては、これ以上望めない所から來るものだ

今まで設備の不完全なのにも拘はらず、良くもこゝまで頭角を擡つて來たものだ。その努力を多とし度い。然し同一條件の下においては設備の完全なのが、勝ちであるといふことはいふまでもない。今後内地と比較しても行くためにはどうしても設備の完成が焦眉の問題であり。これに伴ふ理解の度の濃さから來る援助の積極化が絶對必要であるのだ。顧みると籠球人は幾何程荊棘の道を辿つたか分らない。然し良く現在まで克服して來た。今後の推進力は内からよりも外からでなくてはならないやうになつて來た

▽▽

それに内地の各中學がとても強くなつて來てゐることである。これは籠球の將來からして喜ばしいことであるが、その結果として延普兩專門が三年制を以て果して五、六年制の各大學と出前して行けるかどうかが問題であるといふのは、中學卒業生は、すぐとこれ等新入年を使ふのであるが、大學では、みつちりと二三年間磨きをかけてから使ふといふ差が生じ、齒が立たぬかも知らない

それに設備の完、不備とが問題となつて來ると愈々朝鮮の籠球界は樂觀を許さない、勿論指導と、各自の努力との内面的問題も絡まつて來るであらうけれども、敢て有志の奮起を促つ

▽▽

技術方面から見たる今度の大會ドリブルの上達と、フナロの眞摯とが目につき四十分間をコート全面驅け廻つてゐる精力の旺盛とが注目されたが、このコート全體を驅驅するといふ事が果していゝか惡いかについては、論を措いて兎に角ゲームに對する眞摯なる態度は綜眼する餘地を見せ、小技を弄するものより餘程將來性が約されるものであらう、殊に文理大學の底力は專ら精一ぱい闘ふといふ所に驚異な強さを有してゐる。延禧と普專は廿點もの差が生じたにも拘はらずゲームを最後まで捨てずに、三點の差まで縮めて來たところなど見事なものであつた、將來の籠球は或は此の文理大が今一歩試合の運行を覺えて來た時、運命づけられるものではなからうか

最後に普成が京大に準々決勝に於て京大に不覺な敗戰をし、たゞ延禧が決勝戰まで漕ぎつけて「朝鮮強し」の印象を與へて來た事が、せめてもの慰めになり、梨花高女が一回戰に大勝し、二回戰に於て決勝戰まで行き新潟高女に惜敗したといふとは、將來女子籠球界に一つの暗示を與へたものとして特筆したい

山小屋清談

山小屋、それはなんといふなつかしい言葉であらう、なんといふ響しい思ひ出を蘇らせ、美しい夢を與へるものであらうか……

〃冬の山小屋は嶮嶺を終へた海の荒鷲が、高らかな誇りと歡びとに包まれて闘つて來る母艦に等しいものだ〃とかつて私は書いたことがある。小屋の窓を開けて星がまたゝいてゐる、と見るやわれくは深夜の一時、二時に冷い床を蹴つて起ち上り、まるで獲物を求めるかのやうに雪山一萬尺の頂きに挑むのだ。そしてある時は山頂を陷いれて意氣揚々として歸り、ある時は吹雪にさへぎられてむざむざ闘つて來る。そのいづれのときにでも、私達の疲れきつた體と心を、温かく受けいれてくれるのは山小屋である

小屋番 は嚮導員だ。夜の明けぬ暗いうちから起きて、火を入れ、温かい飯を炊く。やがて私達を送り出すと、夕方「いま闘つたぞ」といふ元氣な聲を聞くまで日がな一日ち山の戰士の身を案じてゐる

そしてお晝ごろから吹雪きはじめたといふ日などは、歸る時間が近づくと、小屋の戸口につるした鐘をカーンカン打ち鳴らすのだ。との山小屋と小屋番とは冬山攻撃に、なくてならない飛行基地のやうな役目を持つてゐるともいへよう、この合の銀嶺、冬の山小屋生活の印象は力強くしかも樂しく、美しいものである

北アルプスの山小屋に行つていつも私の不思議に思ふとの一つは登攀者の少いことだ。今年の冬、木曾御嶽七合目の小屋に、私は越年をした。夏ならば優に二四百人も泊れるといふこの大きな小屋には私のパーチイ六人の外、數日はとんど誰も泊り合した人はなかつた。私は山小屋に必ずしも人の少いことを欲するわけではない、まことの

登攀者 ならば數十人數百人雜居しても苦にならないだらうがいまのやうな訓練されてゐないスキーヤーなどにかうした高い山まで押しかけられたなら數日間の山小屋生活も全く不愉快な印象しか殘さないだらう（寫眞く）—小笠原勇八—

▲C高岡敏子（神戸山手高女）▲G小關初子（福島高女）在原雅子（新潟高女）▲補缺　黒木智子（福島高女）小林信子（龍野川實女）一柳シヅ子（愛知双葉クラブ）

蓮華山征服
四君昨日歸へる

朝鮮高原中の最高峯蓮華山征服の壯擧を敢行した朝鮮山岳會々員金鼎泰、方炫、石井吉雄、成樂明の四君は無事主峰を征服、十日歸城、同日朝本社を來訪した。一行の代表者金、方兩君は雪嶺けの聞を輝かせ乍ら語る

蓮華山は過去二年に亘つて城大山岳部員の挑戰するところでしたが今回朝鮮山岳會員によつて初めて主峰を征服し得たわけです、今回の登山方法は積雪期におけるポーラメソート（極地法）を初めて試みました

私共は先發し石井、成兩君の本隊と一月三日に合流し、中繼キャンプ、第二、第三キャンプの三頭をもつて同一地點往復のBCキャンプを行ひました、昨年吹雪に遭遇した經驗から充分用意を整へて參りましたが、意外に滑く良天候に惠まれ拍子拔けの形でした、零下二〇度—二九度程度で昨年より十度は温かゝつた、併し北鮮では珍らしい深雪を發見しスキーのやれたことは儲けものでした

ラッセル作業、キャンプの輸送等トランスポートを行ひつゝ漸轉を縱走、七日に至つて標高二三五五米の主峰を遂に征服しました〃平和の戰ひ〃と稱される山岳スポーツのために益々努力を盡したい意願です

中等氷球準決勝へ

朝鮮神宮奉贊體育大會氷上競技中等部、光成中（平壤）對松都中（開城）京商對龍中の準々決勝戰は十日午前九時から京城東崇町城大リンクで擧行されたが、松中、京商が大勝、かくて準決勝は京師對京商、徽文對松中の對戰となつた

松都中 4（2—1、1—0、1—0）1 光成中

【松中】FW [illegible] DF [illegible] GK [illegible]　【光成】FW [illegible] DF [illegible] GK [illegible]　反則 2　1

京商 11（3—2、6—3、2—2）7 龍中

【龍中】FW [illegible] DF [illegible] GK [illegible]　【京商】FW [illegible] DF [illegible] GK [illegible]　反則 1　0

全國學生氷上大會準決勝

【東京電話】全國學生氷上選手權大會氷球競技第三日は九日伏見補リンクで準決勝二試合を擧行成績左の通り

明大 3（1—0、1—1、1—0）1 早大

立教 3（1—0、2—0、0—0）0 慶應

鮮鐵軍發つ
鮮滿支對抗鐵道氷球戰

鮮鐵、滿鐵兩鐵道對抗氷球第四回定期戰は今年は華北鐵道も加はり、來る十一、二兩日奉天滿鐵リンクで展開されるとになり、大平監督、川口首將ほか十名の鮮鐵軍は十日午後五時卅分京城發勇躍出發した

籠球全日本
最優秀選手を決定

【東京電話】大日本バスケットボール協會では十日昭和十五年度全日本最優秀選手銓衡委員會を開催、審議の結果左の如く決定した

▽男子の部　最優秀選手

▲F橫山堅七（早大）李源右（立教）▲C朋潤俊（立教）▲G張利鎭（立教）金福信（全延禧）

○優秀選手

▲F辻村富士朗（文理大）金日成（立教）▲C池上喜八郎（文理大）▲G金鼎鎬（立教）吉井四郎（文理大）▲補缺　岡田久和（京大）吳鳳鳴（全普成）方元淳（全延禧）井上一雄（文理大）

▽女子の部　最優秀選手

▲C小倉綾子（東京女高師附女）小野湯（新潟高女）▲S淺賀久子（東京女高師附女）倉林喜代（龍野川實女）

○優秀選手

▲F山本多美喜（新潟高女）田多日田（龍野川實女）

日本野球聯盟登錄

◇新登錄

球團　背番　出身　齡

ラ軍　監督 30 竹内愛一 早大

◇移籍

黑鷲　外野 21 富松信彦 立命 阪神 25

けふのスポーツ

◇氷球　神宮奉贊體育大會中等部準決勝、京師對龍中（一時）徽文對松中（十時）東崇町城大リンク

密漁取締船に乗る（完）

ソレ、また密漁だ！
妖しき漁火に船長の〝カン〟

◇…活躍した密漁取締船北洋丸＝【水産試験場試験船】…◇

【北洋丸にて渡邊特派員發】白い雲が艶々と輝やきながら新春の前奏曲を奏で足早に過ぎて行く、月あかりに白々しいガラスの壁……夜がそこに垂織してゐる、海がある、水平線がある、そしてほとばしる光がある、その中に點滅する無数の漁火……

最後

の漁場―西湖津沖合に近づいて來たのである、妖精のやうな漁火のをどり、逞しい漁師たちの跳躍がくり展げられてゐるのだ、なんといふ壮觀、なんといふ逞しい海への挑戦であらう、毎日幾十萬圓……港に沸く明太魚……

氣も、この不撓不屈の海への挑戦からである、海へこそ、まさしく男児の行くところだ

◇……◇

漁火

漁場に近寄ると、漁火の下に漁師たちの勇ましい漁撈が手に取るやうに見える、その時である

であリながら正當漁業者とは思はれない妖しい瓦斯燈の光が一つ左舷に發見された

『密漁船だ！……』

口走る船長の顔が、サツと血氣立つて來た、一見なんの變哲もない漁火である、それをどうして、直ちに密漁船と見分けがつくのだら

う……

『どうしてわかるんですか』

と記者が訊けば

『別に見分ける方法はありません、たゞカンですよ、カンで密漁船と許可船の見分けがつきますよ、へへ……』

と答へながら、大きく笑つた、もとより漁火以外に何の手掛りもない

暗黒

の……はたゞ點滅する漁船の灯で密漁船が判然と……て……記者には到底納得できないものがある、或ひはそこに風波以……

『それ……ツ、逮捕だ……』

ひご

まづ海運丸には西湖津に入るやう命令を下し、われ〳〵はまた引つゞき取締りを開始、夜明けまでに實に五隻の密漁船を逮捕した、又字通りの一網打盡である

白々と東の空が明けはじめたころ、われ〳〵は西湖津へとまつしぐらな航路をとつた、光が水煙立つ船尾をまともに照りつける、甲板に立つて記者は、今しがた捕へた密漁船を次々と思ひ浮べてみた

……づいて行つた、近側、二十米の距離までに接近したとき、漸く北洋丸の奇襲に氣づいたらしく密漁船は急にあわてふためきはじめた、だが、時すでに遅し、もはや、如何とも施す術がない

『神妙にしろ……ツ』

船側をぴつたりくつつけると、われわれはばた〳〵と密漁船に乗り込んで行つた

かくして、西湖津東南方約二十浬の海上で、元山府新興洞民… 機船海運丸を逮捕した

……帶す不敵の〝海のギャング〟ども……

退治

されたのである

『あゝわれつひに勝てり……』

なんといふ爽快な氣持であらう、凱旋將軍もかくやと思はれる、有頂天な氣持が一同の胸に、そして記者の胸にも湧いて來た、それにしてもわれらの海を護る取締船の存在が如何に逞しいものであるか！

そして風波と闘ひつゝ、然も風波以上のかず〳〵の困難を克服して甲斐々々しく働く〝海のGメン〟たちにわれ〳〵は常に感謝を捧げねばなるまい……

西湖津に歸ると、陸揚場に山と積まれた明太魚の山の下で、匆忙雑然たる腹割作業がかくり展げられてゐた、とゝで記者は北洋丸と船員達に別れを告げた、最後に今回の取締船便乗に格別の御厚意を寄せて下さつた水産課當局並に永田試驗場長北洋丸船員諸兄へ衷心より感謝の意を表して筆を擱く（完）【寫眞＝取締船北洋丸＝水産試驗場試驗船】

鮮滿を結ぶ國際橋梁
鴨綠江にまた一つ
現地測量も完了、近く着工

【新義州】平北と對岸滿洲國安東省間の鴨綠江沿岸住民の永年の要望であつた國際橋梁架設が平壤土木出張所の誠意ある努力によつていよ〳〵近く實現されることゝなつた、平北道警察部に入つた報告によれば舊臘八日から十四日まで平壤土木出張所員が現地の測量を完了したので近く楚山、間兩議員業者に觀爭入札に附して着工の段取りとなつてゐるが、架設々計の大體は橋體をコンクリートとし總工費百五十萬圓もの多額が見積られてゐる、竣工は資材の點で約二ケ年はかゝるものとみられてゐるが、これが架設と相俟つて同地方には電燈設備も整備され同地方は一躍にして文化の恩澤を浴びることになつたわけである

〝新經済人〟を作れ！
商店員や工場從業員のために
平壤商議が精神道場

【平壤】新經済人を作る商店員及び工場從業員道場がいよ〳〵出來さうです……これに對しては平壤商議がこゝ數年來毎年の如く『今年こそは實施』といふ宣傳のみで終つたものを、當事者即ち經營主達が率先『商議ある今年こそは實施しよう』といふことに落着き目下實務所議に府當局等の應援のもとに計畫を進めてゐる、とれは昨年商工會議所が計畫した養成所ごときものでなく、總力聯盟傘下における町里會の愛國班に附屬させ、閉店後の時間を利用して新經済體制下における知識涵養、商業倫理等を研究しようといふもので期待されてゐる

雇女と出奔

【新義州】府内初音町二飲食店雲井館の女主人白川梅子さんは息子の義彦君（三）と雇傭女鄭英恵（二）の捜査願を九日新義州署へ提出した、それによれば鄭女英愛は客年十月ごろ前借金二百圓で雇はれて以來酌婦稼業をつゞけてゐたが、最近に至り主人の息子義彦君との間に人知れぬ戀が芽生え、年齢のゆかぬ相思の二人はその後甘き戀のさゝやきに胸をとどろかせてゐたが、それだといつて打ち明けて天下晴れの夫婦になるには親が餘りにも理解がなく思ひ餘つたふたりは遂に親元をはなれることに意を決し、去る九日午前二時ごろ愛の巣を求めていづれかへ姿を晦ましたといふのである

保山に熔鑛爐建設
岐陽からの専用鐵道も敷設
〝重點主義〟に起上る工業平南

【平壤】無盡藏の各種地下資源を抱擁し大同江の船運並に用水、豐富な電力をはじめ海、陸交通の要衝など工業立地の天惠的優秀性を具備する平南道は生擴戰下に大きく伸び上り、鎭南浦、南浦間の江西郡下に二千萬坪の膨大なる工場地帯を造成、近く市街地計畫令を適用することを發表したが、同地域内には既に三菱重工業の電氣製鐵所の建設が明らかにされ、約五十七萬坪の工場敷地の買收を大體終了、更に同地域内の保山では對重工業の熔鑛爐建設が企劃されてゐるが、これに要するは敷地約四、五十萬坪といはれ、同會社では岐陽から保山まで廿五キロの専用鐵道建設工事を急いでゐる狀態であり一大工業地帯出現の胎動を見せてゐる

この外同地帯の將來性を示すものとして保山港を外港としてこれに隣接する鮎島を挾む内港の設置が提唱されてゐることは注目すべきである

道土木課ではこれらの好條件と將來性に鑑み工業地帯造成の為國策の一端として明年度豫算に同地帯を縦横する幹線産業道路の新設を要求してゐる、即ち平・南街道大平附近から分岐し鐵道に沿つて降仙―岐陽を經由し保山港に通ずる延長十六キロ、幅員十五米、工費五十萬圓、完成期限一ケ年とするもので、生産力擴充の重點主義を生かさんとしてゐるものでとれが査定は重視されてゐる

鐵橋から飛降りて重傷

【平壤】八日午前十時四十八分頃京義線二〇一五列車が石巖―漁波間山城川鐵橋上に差かかつた際、同鐵橋上を通行中の一半島婦人があはてゝ鐵橋を飛び降り、氷に腰部及び足部を强打全治三週間を要する負傷をした、右は平原郡永柔面長林里李玉珠（三〇）

玉子が玉子を生む
珍話・國策型の雛卵

【清州】總力戰立ち總進軍の高唱される今日、田舎の一鶏までが生めよ殖せよの國策に呼應して親卵が子卵を生んだ噂ならぬ珍話……清州郡加德面声洞甲崔貞植さん方では去る二日お正月の料理を調味すべく一個の鷄卵を割つたらこれは奇現象！黄味の代りに雀の卵位の小さい卵が現れて來たので同家では珍しがつてこの子卵を解いたら外形は小さいものゝ矢張り卵白から卵黄まで普通の鷄卵と變らず思ひがけぬ御馳走になつたとのと

規定外の停車
列車の殺人

【釜山】九日午前八時二十分ごろ府内凡一町地方鐵道局裏鐵道線路釜山起點四キロ三二五米の地點で釜山鐵道機車區雇府内凡一町一四八四崔明濟（二九）が出動に際し折しも信號待ちのため停車してゐる東海南部線第一五二四列車に乗らんとして京釜線々路を横斷しようとした刹那、大邱發釜山八時五十分着北行第一一三二列車に跳ね飛ばされ頭蓋骨を粉碎即死した、前記事故發生の處では毎日のやうに鐵道員が停車場でもないにも拘らず信號待ちの列車に乗車してゐるがこのやうな不法乗車を鐵道當局では認めてゐるのか、それとも局員等の出動に便を與へる意味から默認してゐるのか、何れにしても部外者の諒解を苦しめてゐる

穴倉に贓品の山

【鎭南浦】新正元日鎭南浦日鐵製鐵所裏山の穴倉に贓品らしき靴、自轉車、朝鮮布團、洋服等が山の様に積み隱されてゐるのを聞き込んだ刑事隊は日鐵讀願派出所の應援を得て元日拂曉同山を包圍張込み中、見事犯人を逮捕したが、犯人は、江西郡生れ住所不定許正雲（二二）同金泰信（二二）で引續き餘罪を取調中であつたが、今の處自白したものは舊臘十日から新正まで鎭南浦府内に盗みも盗んだり平南兩郡を股にかけて窃盗件數四十餘件、その被害二千數百圓に達してゐる盗んだ品物は現金はもとより雜穀、酒を始め靴類を初め洋服、布團、自轉車、靴等を盗んだものを南浦に持ち込み前記製鐵所裏山に隱匿し處分方法を考へてゐるうちに捕へられたものである

泥的に天罰てき面
追かけられ海に逃込んで溺死

【釜山】天罰覿面＝九日午前一時半ごろ府内大倉通四丁目船具商吉本久男氏方のウインドを破つて二十歳前後の半島人男が侵入して來たのを家人が發見『泥棒』と大聲で叫ぶと一物も盗み得ず逃走するのを主人と店員が追跡したところ逃げ場を失つた泥的は釜山大橋下の海岸から海中に飛び込んで逃走したのでこの旨を釜山署へ屆出でたところが同日午前九時五十分ごろ府内牧ノ島海岸に溺死體となつて漂着したので水上署で檢視したが身元不明のため目下調査中

謝禮金を寄附

【平壤】西鮮合電々車課監督田止松君（三）は舊臘廿日午後八時半ごろ府内鐵道前電車停留場附近で現金四百五十圓入りの財布を拾得平壤署に屆出で、直ちに右落主たる府内新陽あ邊田鍋氏に渡されたが、九日落主から平壤署を通じて贈られた五十圓を田君は即座に交通事故防止會に卅圓、電車課職員會に廿圓とそれ〴〵寄附した

嫉妬の殺人

【鎭南浦】お正月氣分の未だ消えぬ六日夜龍岡郡池雲面大城里に嫉妬に狂ふ殺人事件が勃發した―同面同里張福德（三〇）は昨年九月一日李氏（三）と結婚したが、近所に住む資産家李仁道（三）と妻の間に醜關係ありと日頃から心よからず思つてゐた處、六日午後十一時……

住宅と酒の闇絶滅へ
平北總聯盟で法令周知運動

【新義州】平北總力聯盟では機構改革成つた新しい氣合を見せて二つの法令周知運動に乗り出した、その一つは去る一日から全鮮主要都市一齊に實施された借地借家調停令の活用協力で、借地借家紛爭の裏に幾多の紛爭が惹起する傾向にあるがこの場合は徒らに訴訟手段に出ることなく〝圓滿解決〟の要諦を擱つてゐるこの法令を大いに利用しやうと呼びかけるもの、あとの一つは最近酒造石數制限により巷にあつては濁酒などを密造するものがあるが、これも節米政策下大いに困つてゐないといふ惡習を除祛するもので、いづれも總力運動の一分野として機會あるごとに銃後國民の反省を促すことになつたのである

薪炭の供給强化
洛東江の流域工事完成を機に
砂防造林伐採更新

【大邱】洛東江流域砂防事業は十六年度で七ケ年目に當り、七分通りの完成を見ることゝなつた、この結果は砂防造林地における各種樹木の成長となり更に伐採更新の適地ともなつたので、道山林課ではいよ〳〵十六年度を期し一大砂防造林伐採更新計畫を實施し不足燃料の需給調整に進むことゝなつた、大體十六年度の造林は三千六百五十四町歩経費白七十六萬圓であるこの伐採更新の結果は今後の砂防造林に影響するところ頗る多く、加へてこの伐採によつて木炭及び薪の供給が强化擴充されるから明年度以降の燃料問題は先づ解決されるわけである

初の徴兵檢查

【安東】滿洲國第八徴兵管區では管下通化、安東兩省における客年十一月二十三日から一週間に亘つて實施した壯丁適齢届出者に對して國兵法施行年度である本年初めて徴兵檢査を左の如き日程によつて行ふことゝなつた

▲桓仁縣＝桓仁街＝一月一日から同七日まで七日間
▲寛甸縣、寛甸縣城＝二月十一日から同廿七日まで十六日間太平哨＝三月二日から同六日まで四日間
▲鳳城縣、鳳城街＝二月一日から同七日まで七日間、石城村＝二月十一日から同十五日まで五日間、白旗村＝二月十八日から同廿二日まで五日間、通溝堡村＝二月廿六日から三月一日まで四日間、石湖村＝三月四日から
▲安東縣、同八日まで五日間、湯山城村＝三月十一日から同十九日まで九日間、龍王廟村＝三月廿二日から四月一日まで十一日間、安東市、安東市＝四月四日から同十一日まで八日間、大東溝街＝四月十四日から同十五日まで二日間
▲岫岩縣、岫岩街＝二月一日から同廿二日まで廿一日間
▲莊河縣、莊河街＝二月廿六日から三月十日まで十三日間、明陽村＝三月十二日から同十八日

ニセ警官

【海州】心臟の强い……を振ひ李に斬りつけ頸動脈を切斷即死せしめ、自宅に入り針仕事中の妻も同様頸部を斬りつけ即死せしめた上自分も腹を切つて自殺せんとしたが、急報により駈けつけた警官に取り止める模様である、生命は取り止める模様である、鎭南浦より係官急行目下嚴重取調中である

管業山本永昌（三）事名稱永昌は舊臘廿八日碧城郡壯谷面竹川里市場で長淵郡牧甘面新文里鑛業金田凡樽（三）に出會ひ『巡元警察』なる警察官名刺を提示して職務を要請した上、同地海龍自動車停留場に入り同様警察官を僞稱して、所持金『廿圓を貸せ、忘れたから返してくれ』と强要してゐるところ海州署員に捕つた

化學研究所
咸南に設立の議進む

【咸興】東洋一の化學工業地帯として知られてゐる時代の寵兒咸南に道營化學研究所（假稱）の設立が企てられつゝあり化學半島に明らかな話題を提供してゐる、すなはち、今回道商工課に鑛山關係本府技師が配置されるやうになつたが、これを契機として、道では鑛工兩方面からの化學的飛躍を促すべく化學研究所を建設、化學知識の普及と共に生擴の國策に寄與しようといふもので各方面から多大の期待を持たれてゐる、なほ經費や施設關係上、工業方面への見込……

慶南豫算府會

【釜山】慶南道の昭和十六年度豫算は目下地方課にて査定中であり知事の査定は二月上旬となる見込で第十五回慶南道會の招集は早くて二月下旬又は三月上旬の見込み

精米組合解散

【鎭南浦】食糧報國に多大の努力を拂つて來た鎭南浦精米組合は糧穀平南道配給組合の設立と精穀業南浦府配給組合の創立と相俟つて舊臘廿四日、鎭南浦精米業組合が創設され、同組合は廿九日の總會を最後として發展的解消を遂げたが、同組合では解散に當り收支決算の結果剩餘金百圓を生じたので府廳を通じ窮民救濟事業のために寄附した

兼二浦寒稽古

【兼二浦】兼二浦警察署では七日より同十四日間午後二時より武道寒稽古を開始

一日に七千餘人
徒歩通行が過半數
鴨江鐵橋の交通量

【新義州】鴨綠江鐵橋南岸警察官派出所調査による安義間の橋上交通狀況を見れば客臘十二月二十五日午前零時から午後十二時まで一日間の徒歩通行者は出入國とも四千百八十四人、自動車によるもの四百四十九人、自轉車によつたもの千七百三十六人、人力車によるもの八百四十六人合計七千二百十五人で前月の一日間のそれに比べて全般的には五千五百餘人が減少してゐるが、自動車によるものだけが五十九人增えてゐる、師走である上に益々緊密の度を加へてゐる安義間の交通が減る筈はないが寒さのために汽車や自動車利用が多くなり自然鐵橋利用者が減つたものである

二百廿學級
慶北の增設

【大邱】十六年度慶北道内の初等校學級增加は既定方針通り大體二百二十學級と見られ、これによりいよ〳〵十六年度は慶北に四年制の小學校が皆無となる、なほ現在のところ新設校の豫定はない

不渡り廿二枚
平壤手形交換所業績

【平壤】府内手形交換所における舊臘十二月中の不渡手形は廿二枚（二萬七千圓）でうち取引停止人廿人を出してゐる、内譯は小切手が四枚（千五百圓）爲替が十八枚（二萬五千四百圓）で都合廿二枚（二萬六千九百餘圓）を示してゐるがこれを前月の六十枚（七萬一千餘圓）に較べると卅八枚（五萬餘圓）の減少をみせ商界金融の潤澤さをみせてゐる

世紀の除夜 【102】

北村小松（作）
都竹伸一（畫）

一つの道 (三)

「お母様も……」

然し、美佐子は母の躊躇する氣持を押ひて自分の氣持の方向へ引つぱるやうにつゞける——美佐子は、この件に關しては小さな母の心配とか躊躇とか云ふものを自分の氣持で押しのけていゝ事だ、といふ信念を抱いてゐたかつたのだ。

「あたしと一緒に、お兄様にお願ひして下さるわね。一介の女が看護婦といふ樣な立派な使命でなくても、小さくても一つの使命をもつてでも戦線にやつて頂ける、と云ふ事は名譽な事だとお思ひにならない？それにお母様……」

美佐子は、母の一番弱い琴線にふれる樣な言葉を選びながら云ふのである。

「もしかして和ちやんに會へるかも分らないぢやありませんか。又……保雄兄さんにもひよつくりとめぐり合はさないともかぎらないぢやありませんか……もちろん、あたし達はどつちの方の戦線にやつて頂けるか分らないんですけど……」

美佐子の云つたこの言葉は、やはり母の心を捕へるに充分であつた。

母は美佐子の言葉にはつきりと召されて戦線に行つてゐる三男和雄の姿と、歸還したあの誠太郎から噂に聞いた、もしかして支那の地にゐるかも知れない次男保雄の姿を胸に思ひ浮べずにはゐられない。

とうてい、自分は戦地に行つてお召しを解かれて歸つて來るまではこの目で見る事の出來ない三男や、多くの他の娘の子供達をねぎらひに行かうといふ美佐子の熱意を、わづかな心配で引きとめらるべきであらうか？と母も思ひ始めた。

この娘のいのち……と云ふ事を母は考へないではない。よし彈丸は來なくとも戦地へ行けば色々な困難があるであらう。話に聞いたマラリアやその外の風土病の事など、もちろん、今母の胸をかすめてゐる事は事實なのだ。

「ねえお母様…お母様は戦地へ行くあたしの體の事心配なさるの？……」

「そりア勿論ですわ…」

母はまつすぐに答へた。

「でもお母様…いつかの樣な不名譽な事でさへ、あたしは命を失ふ所でしたものね……あの事を考へれば、あたし今度のとでもし間違ひがあつても、お母様に不名譽な思ひはおかけせずにいゝ死場所を得る事になるのだと思つて頂けませんか？……あたしの體は、勿論心配して頂けるのは有難いのですけど……結婚もしてゐず、外に別に世の中のお役にたつてゐないあたしでも、わづかでも世の中にお役にたつ事が出來る機會なのですもの、お兄様にお願ひして下さるわね……」

「……」

母も、無言の中に娘の心にうなづかずにはゐられないのだ。——外の事とは違ふ、と云ふ事を母はやはり思ひ始めてゐるのであらう

「有難う、お母様！」

美佐子は、母がうなづくのを見ると、その母の氣持の變らぬ中に、と云ふ樣にから頭を下げて禮を云つた。

「お嬢様……福田様がお見えになりました」

小間使が、丁度その時久子の訪れを告げに來たのだつた。

賀正

總力總立ち總構へ
紀元二六〇二年

はたらく閑暇に 讀書に努めませう
婦人に職場以外の知識が必要

京城祥明實踐女學校長 蒲田祥明

婦人と讀書、この問題は婦人間にもしば〳〵問題にされ、また考慮されてゐることであります。ほんとに重要な問題であるはずでございますのに、婦人自身はやゝもするとなほざりにしやすいのは

讀書で あるやうに考へられます、殊に今日のやうにすべてのことが日に〳〵時を非常に變化して參りますとき、吾々婦人はどうしてたゞぢつとしてゐられませう。家庭を完全に守つてゆくこと、これはたゞぢつとして朝夕の御飯の用意、着物の世話だけで充分とは申されません、御飯をたくことも、着物を縫ふことも、その時勢々々に順應してゆかなければなりません、そこで順應してゆくためには何が必要でございませうか、申すまでもなく、讀書によつて得られる知識の應用が必要となつて來るわけであります。しかし、家庭の眼様草もまた社會に出て仕事をしてゐる職業婦人も、いつも讀書、必要を痛感しつゝもいざ讀書は出來ないものでございますといつて考へられますのは豫定なしの

生活の 爲めに讀書は出來ないといふことになります、日常生活に豫定をたてゝその豫定通り實行出來ますれば別に努力しなくても讀書の時間は充分に得られます、例へば毎日飯食の片附け後、廿分間は必ず讀書といふことにきめておくことも結構です、それとも毎日新聞は必ず讀むことにして一週間のうち三日だけ、一時間づつ讀書の時間にすることもよろしいと存じます、とにかく平常怠らぬことです、讀書をしないときは十月も二月もふりむきもしないでゐて、いざ本をとると夜ふかしをするやうなことは絶對にいけないと思ひます、また讀むばかりでなく、書くことも必要です、そこで毎日日記をつけることが一番宜しいと思ひます

娘をもつ母親は、若い娘達の心理を知るために現代小說を讀んでおく必要もございます、また若い娘達は將來主婦となり母親となる心構への必要から料理、榮養、育兒、家庭經濟の本を讀まなければなりません、とにかく各自の持場以外の他の方面を知るための讀書、また自分の立場を向上させるための讀書、いろ〳〵な意味で必要なことです、そしてこの必要は單に口ばかりのものでなく、實際

讀み書き して自分のものに致したうございます、くりかへして申しますが、婦人と讀書は密接な關係があります、そして婦人は常に讀書によつて新しい知識、時勢に應じた知識を吸收して、それを日常家庭生活に活かしてゆきませう(談)

總力運動への標目

1、國民總力聯盟に何を望むか
2、今年から何を實行するか
3、これからの婦人は何うなければならぬか

愛國護法 岡部宗城

1、かけ聲より實行を望みます
2、やりかけてゐる愛國護法運動と半島人の鍵完圏に力を入れたいと存じます
3、公益優先の臣道實踐を男子も女子も望みます「どう」あるべきといふとすらないやに存じます

新體制研究座談會 淑明女專教授 池田勝重

精神運動としての總力聯盟も結構ですが、實際の生活指導をより徹底化する事に一段と工夫して欲しいと思ひます、雜誌や講演會等に對する關心は所謂インテリであり新體制の實踐運動は寧ろそれ以外の大衆の啓蒙運動に主力を注ぐ事が肝要と存じます、新體制研究座談會の如き直接指導機關なり常會に指導員を派遣して開き、個々にかみくだいて時局の動きと進路を說明すべきではないかと思ひます、總力方法は實話を以て直接訴へるやうに、又指導員は所謂役人でなく指導目標に合致した專門家であり、たとへ事務官でなくて精神家(信念に生き實踐してゐる人)體驗より出る言葉に迫力があり大いに共鳴するところがあるのではないでせうか

世を育てる母 京城友の會 立田キミ

一、新體制の眞髓を把握させ大政翼賛に參與する國民の一人として自覺促進の爲に、又聯盟の指導條項の實踐徹底の爲め、各個各機構各方面に系統立てた常設指導講習會を聯盟の名において開催し、隅の隅まで一人殘らず新體制の徹底を希望致します。(例、婦人の家庭生活指導の爲め衣食住につき毎月の暮し方の實際指導の如きを)

二、家庭の母でなく世を育てる母となり母を助ける姉心で新しい發足をすべきだと存じます。

味・噌・雜・炊

材料(五人分)米二合五勺、味噌三十匁、けづり節又は煮干大匙山三杯、油揚大二枚、人參一本、大根小半本、キャベツの芯、長葱二本、食油大匙二杯

油揚はせん切りに、大根、人參は皮のまゝ銀杏切りとし、葉も莖もみぢんに切つておきます。葱は青い部分も小口から薄く切り、キャベツの芯は薄く切ります、鍋に油を煮立て葱以外の野菜をいため米と米の五倍から七倍位の水を入れて火にかけ、沸騰したら中火にし、米が七分通り炊けた時、水溶きした味噌と、葱を共に入れ、杓子でよくまぜ、味噌だけで鹽味の足りない場合は更に鹽を適宜に加へ、水のすつかり引かない内に火を止め十分位蒸します(糧友會)

紙上病院

性的神經衰弱

【問】廿六歳の男子、性慾減退に加へて陰萎にて困りをります、勿論妻は居りますが今は別居、何か良い治療法はありませんか ホルモン劑に良いのが多いとのことですが自家で出來る注射又は藥があれば御指示下さい(咸興生)

【答】それは生殖器神經衰弱症で御尋ねの如く近頃種々の睾丸ホルモン製劑がありますが、餘り效果がないやうです、それより普通の神經衰弱症の攝生法を遵守する方が却て有效であります、即ち有害なる習慣(飲酒、喫煙)放縱生活を愼み又心身を殊更に刺戟するやうな讀書、觀劇、談話等を避け、成るべく滋養に富みたる消化し易き淡白の食物殊に燐を比較的澤山に含有する食物、即ち野菜類を攝り茶、コーヒの如き興奮し易き物を避け又一方適當の運動散步をなし冷水摩擦等を試みる如きであります(本田博士)

姙娠でせうか

【問】廿五歳の女結婚後より月のものが三月目、五月目と遲れまして診察を受けましたところ子宮發育不全とのことで五萬單位のホルモン注射を十本打ちました後、矢張り五月目に月經を見ましたが今又三月程見ません、又姙娠らしき兆候もございません、ホルモン注射は引續き打ちました方が宜しうございませうか、受胎の可能性が有りませうか(一愛讀者)

【答】三月も月經がなく、下腹部がふくれてゐるやうなら或は姙娠かも分りません「つはり」など少しもなく姙娠してゐることがありますから、ホルモン注射をする前に一度婦人科醫に診つてもらひなさい(酒井病院)

米作と朝鮮文化
日本の食糧と朝鮮米(三)

山本壽己

(二)現下における朝鮮米の重要性

内地におきましてはこの度の未曾有の聖戰遂行上稻作の増產上色々と不利な條件が現はれて居ります即ち耕地の工場敷地化等による減少、人力畜力の不足、肥料供給の困難、反當收穫が相當限界に近くなつて居ること等之れ以上大幅の生產増加は容易でないのみならず特殊用途への消費、諸工業の勃興に伴ふ消費の増加が當然現はれましたために何れの地よりか米の供給を多く仰がねばならなくなつた、その大切な年即ち一昨年に於て天災とは申せ朝鮮米が不作となり台灣も供給意の如く内地への移入が出來ず不得已再び外米を輸入して消費に當て、困りますが、この後は内外地を通しての米の増產が一層急務となつた次第であります。然るに内地の増米は前述の如く容易でなく台灣の米の生產既に今迄の様な勢ひでは伸び得ないであらうと思はれます。何となれば台灣の田は自由にこれを畑地と化する事が出來る。從つて米以外に時局柄大切なる農產資源例へば砂糖、麻類、甘藷の如き作物も亦台灣において生產を擴充するの要切なるものがあるからであります。然るに獨り朝鮮は大陸的氣象に恵まれ夏の光熱は強く且つ高く稻作に適する地方廣く人力畜力に聊かの支障なく、畜は増加の趨勢に在り肥料の如きも硫安の如きは朝鮮に大工場を有し又燐酸肥料の原鑛石である燐灰石も近く開發されるし魚肥の如きも世界の一、二を爭ふ生產地であります爲に、肥料の供給も好都合でありますし、反當收量は未だ内地の七割乃至九割にしか到達して居りませぬ、又農耕と異り朝鮮にては稻作を可能にやつて米を増產する事自體が直ちに農民其の他大衆の福利の増進と一致して居ります關係上、稻作に對しては積極的の奬勵が出來ます。

これを要するに朝鮮米は現下日本の食糧から見て今後更に數段の飛躍をさせ量を増大し質を改善する事が國策上將又經濟上焦眉の急務でありやれば出來る餘地が殘されてをります。斯の如く朝鮮の増米事業たるや聖戰遂行の源泉を涵養すると申すべきでありまして朝鮮米は依然として現在の時局に鑑み一段とその偉大性を發揮せしむべき秋であります。

(三)その他の重要性

(イ)朝鮮の地理的事情に鑑み聖戰の兵站基地として朝鮮米が重要性を持つのであります。

(ロ)朝鮮自體の經濟面に文化向上の原動力としての朝鮮米の重要性があります。前者は朝鮮が大陸の一半島であり第一線に近接して居るといふ點と、戰地への運送が短時間になし遂げられる點、大量の而も品質の良好なる米が割安で一時に大量を供出し得る點等がその理由と考へられます。

後者は米作關係農家が全農業の七割六分に相當して居る點、朝鮮の諸產業生產額の五割以上が農產物であり、その又約五割が米の生產總額である點、農產物及加工品輸移出貿易の總額の中米の輸出額が七割六分を占めて居る點から見て米を増產し、米質を向上せしめ價値を高める事並にこれを有利に朝鮮外に販賣する事が取りも直さず、朝鮮に資金を集める最も適切なる手段であつて、これの資金の運用により朝鮮の全經濟界が活躍し各部の文化が一齊に向上する事を期待し得るからであります。

朝鮮増米計畫

以上述べました通り帝國現下の食糧問題解決の大きな鍵を握る我が朝鮮米を如何にして國策の線に沿ふて増產せしむるかは最も重大なる問題であります。總督府におきましては昭和十四年臨時米穀増產計畫に引續き十五年より内地、台灣の増米計畫と呼應してその主役を務むる事となりましたが、その計畫の大要を申上げますと昭和十四年度は一箇年に内地四〇〇萬石、朝鮮一二〇萬石、台灣五〇萬石、合計五七〇萬石の増米を期して計畫を進めましたが、朝鮮においては不幸天災のため十分なる成績をみず、前年に比し約一千萬石の減收をみましたが、この計畫において農家の稻作技術を向上せしめた點は確に一大收穫でありますが、今年からの計畫は前年の施設を更に擴充して再出發致しました。

海外だより
美しいインデイアンの娘たち

南北アメリカのインデイアンといへば歐洲人がアメリカに侵入するまでは原始共同體的な未開生活を營んでゐたに過ぎなかつたのですが、合衆國初め、南北アメリカにラテン民族が植民して以來漸次文明化した種族です、寫眞はメキシコ副大統領に當選したワルラス氏にお祝ひの熱誠をさゝげる爲めに官邸を訪れたインデアンの娘さん達の美はしい光景、しかしこゝには民主々義國の團結のためにメキシコ抱込みに大童になつてゐる合衆國の大きな政治的關心が表はれてゐて何となく興味をひきます

家庭メモ 風呂敷のむすび方

夜具を包む時にしても、お買物の場合でも、一枚の風呂敷で最も多く包む方法は普通に對角に向ひあつてゐる兩端を一重結びにした時その端が右に行つた方と右端を、左に行つた方と左端を結んでごらんなさい。はちきれるやうなお荷物も、補助紐の必要もなくゆつたりと結び上ります。

カモジ禿に電髮利用

隨分排斥された電髮ですが、それでも電髮は便利だといふ外に特にお年を召した方は醜いカモジ禿などこれで解決出來るといふものです

お年を召した方々の中には、お若い時分に日本髮で頭をいぢめた結果、かもじ禿でお悩みの方が多いやうです。

みのをかぶせたり、上からかもじを貼りつけたりしても、眞直ぐな髮ではいくらみのをかぶせても、さつと分れ易い毛は、とかしつけると、間から禿が顔を出してしまひますが、パーマネントをかけますと、毛がふつくりしますので、さうしたみつともなさを防ぐ事が出來るわけです

◇

洋裝ではなるだけ小さくまとめ上げた髮も、和服の場合は、今までの日本髮が似合つたやうに大きな髮を結ふ方が多く、ふくらます爲に逆毛を立てたり、かもじを澤山入れたりする必要も、パーマネントをかける事によつて、その必要なく然も立派な髮が結ひ上るのです(東京銀座、ハリウツド美容院・ジユン・牛山)

ＪＯＤＫ ラヂオ

十一日(土) 第一放送

朝の部

午前六・五〇 ニュース
七・〇〇(東)時報
七・〇一(東)支那現代文講座 岩村成允
七・二〇(東)朝の修養 聖德像光(四) 文學博士 辻善之助
七・五〇(城)宮城遙拜、天氣見込
七・五一(東)ラヂオ體操
九・二〇(城)氣象通報
九・四五(城)幼兒の時間 オシヨウガツノオハナシ「ソミンシヤウライ」 濱口良光
一〇・〇〇(城)衛生メモ
一〇・二〇(東)家庭の時間「時局家庭生活の話題」生活の能率増進 產業能率研究所長 上野陽一

晝の部

正午(東)時報、默禱、今日のお知らせ
午後〇・〇五(東)ラヂオコメデイ「こんな所にこんな資源」(おぢいさん・靴みがき・吉兵衛)佐下眞(春子・光子)明日待子(正雄・蘇君・藤井君)山口正太郎(鮫島君・ター坊・田舍の人甲)河野恭平(タイピスト・田舍の人乙)中田久美子(京食堂の奥さん)外崎恵美子(吉野車曹・豐田署長)並木鏡太郎(演出)伊馬鵜平
〇・二〇 ニュース
一・二〇(城)家庭の時間(朝鮮語・釜山・淸津・裡里)胃腸保健の話 醫學博士 白川基昊
二・四〇(東)ラヂオ體操
三・〇〇(東)婦人の時間 婦人と大政翼賛の道 高良富子
四・〇〇 ニュース、氣象通報(釜山・淸津)職業紹介
四・三〇(東)大相撲春場所實況(二日目)―兩國國技館より中繼―小國民訓練週間(六)

夜の部

六・〇〇(東)對話口と胃と手足の話 醫學博士 林
六・二〇(東)コドモの新聞
外六・二五(城)講演滅びゆく蔣政權 陸軍報道部長・陸軍少將
六・四五(東)產業ニュース
六・五五(東)カレントトピック
七・〇〇 ニュース・天氣見込
七・二〇(大)國民歌謠(一)獨唱「椰子の實」(二)齊唱日本婦人の歌(獨唱)松田トシ(齊唱)JOBK唱歌隊女聲部(伴奏)大阪ラヂオオーケストラ
七・四〇(大)子供と家庭の夕 お正月常會 JOBK文藝課構成―古田誠一郎外
九・〇〇(東)謡曲中繼―水道橋寶生會能樂殿より中繼―「羽衣」(シテ)寶生重英(ワキ)寶生英雄(地謡)寶生重英(同)寶生英雄(同)大坪十喜男(笛)藤田大五郎(小鼓)幸圓次郎(大鼓)龜井俊雄
九・四〇(東)時報・ニュース・ニュース解說・ラヂオメモ・明日の番組
一〇・一〇(城)地方へのニュース

第二放送

午後〇・〇五 室内樂(レコード)
一・二〇 家庭の時間 胃腸保健の話 白川基昊
六・〇(東)對話「口と胃と手足の話」
六・二〇 うたのおけいこ(一)
六・四五 母の學校 兒童の性質表 白華善
七・〇〇 家庭歌謠指導「希望の朝」 李景旃
七・一〇 講演 李觀玉
八・〇〇 週間情報(一)
八・五〇 洋琴と短篇 趙錫玉外 閔完植
九・一〇 詠詩 趙柳色
九・二〇 中等國語講座 金鳳姤

あすのきゝもの 十二日(日)

午後〇・〇五(東)管絃樂(一)序曲「黎明」(二)組曲「カレリア」(イ)間奏曲(ロ)譚詩曲(ハ)行進曲 中央交響樂團(指揮)早川彌左衞門
一・〇〇(東)傷病將士慰問の午後―臨時東京第一陸軍病院大藏分院より中繼―(司會)牧野周一(一)落語"たぬき"柳家小さん(二)講談"吉良の仁吉"神田ろ山(三)漫才"新しき展足"東ヤジロー、キタハチ(四)浪花節 木村松太郎(五)歌謠曲
六・二五(東)講演 支那の家族制 東京文理科大學教授・文學博士 諸橋轍次
八・〇〇(東)ラヂオドラマ「小さな島」 飯島原德・作 之外
八・三五(東)淸元 十二段君が色音(基盤忠信) 淸元延壽太夫・外
九・二〇(東)歌謠曲「歌の花籠」 松平晃・外

そみんしやうらい 濱口良光 【前9・45】

おしやうがつのおはなし

むかしすさのおのみことさまがみなみのくにをおめぐりになつたとき、ひがくれたのでこたんしやうらいといふひとのうちにとめてくださいとたのみましたがおかねもちであるのによくふかなこたんしやうらいはことわりましたみことさまはこんどはそのにいさんのそみんしやうらいといふひとのうちにいつてとめてくださいとたのみました、するとびんぼうですがそみんしやうらいはこころよくおとめしたうへあはのおかゆをごちそうしました。みことさまはそのごほうびにそみんしやうらいのいへにはわるいびやうきがはいらないやうにしました、そののちわるいびやうきがはやりましてみんなこまりましたがそみんしやうらいのうちのひとはみんなぶじでした、それからそみんしやうらいのしそんとかいておうちのいりぐちにはつておくとびやうきにかからないといつていまでもおしやうがつにはおうちのいりぐちにはります

本紙獨占全高段者總動員 東西對抗大棋戰
加藤六段二勝局三局目 第十回

先手 六段△平野信助
後手 六段▲加藤治郎

(圖は前局四九龍迄)

△三四龍1 ▲三三步 △四五龍 ▲五八香成 △七八玉
▲五九成香8 △同銀 ▲八八銀4 △五八金37 ▲七七銀成
△同玉 ▲八八角 △六八玉 ▲八七步成1 △五七玉

(指手百卅一手 持時間各九時間)
消費時間 △平野氏 六時間五十一分 ▲加藤氏 八時間十四分

大勢は加藤氏に
觀戰記 八段 金易二郎

平野六段折角の善戰で、加藤六段の巧妙な攻擊のため遂に入玉は不可能と見られるに至つたとすれば第二段の苦戰と平野氏は△三四龍と指し▲三三步打に四五龍と遂に嫌な敵柱を外した。加藤六段は▲五八香成△七八玉に各々▲五九成香と駒得し、平野六段の△同銀に對し▲八八銀と打込んだ。これに對して△六六馬と指せば▲七七步へば、相手の平野氏は些か敗勢の敗の原因となりますからね」といふ少し氣持を落ちつけなくては「失持時間の少い同氏はさあこの邊で……る結果となる恐れがある。加へて萬一成算なく、どし〳〵と攻擊を缺つたならば、忽ち棋勢は頓落する實例が常に多いものである。この將棋でも手駒のない加藤氏が

△六九玉▲八七步成で惡い。已むなく△五八と打ち▲七七銀成△同玉▲八八角打と矢繼早の攻擊に流石の平野六段も今はいたし方なしと△六八玉と引き隱忍乍ら敗勢が見えて來た。然し加藤氏として將棋でも、いざ對局となると種々と妙な對局心理に後で考へれば實に馬鹿々々しい手段でも逸してゐる。顔つきで『イヤ加藤さんは却々間違ひない人ですからね、どうもこんな形勢になつては樂しみがありませんよ』と苦笑する。かやうな挨拶の中にも氣持は絶對に亂さぬところは流石であると思はれる。泣いても笑つても後一日の運命。果して榮冠は何れに輝くか、兩氏の奮鬪を祈りつゝ明日を待ちませう。

對局者の感想、平野六段曰、三四龍の處、入玉の策戰を考へたがもはや不可能と思つたので、三四龍と指しましたが、この形勢では餘り香しくありません。次の△五八金打も非常に辛い手だが已むを得ませんでした。

木村名人講評

先手三四龍以下四五龍として上部に脱出路を開いても、このため三三步の如く益々敵玉を堅くするから、棋勢は一方的となつて挽回の餘地がなくなつた。後手八八銀で敵が纏みとする七七馬を捕獲とし、これを攻擊に應用したのは寸分の弛みもない萬全の策であつた。

(本日の指了り盤面) 持駒 △平野氏 銀桂香步三

本社特選 花形十八人拔大碁戰
中川四段四連勝五局目 第十回

持時間各八時間 一分以内切捨

互先 四段 中川新
先番 四段 宮下秀洋 (四日中込出)

白大石捕殺を斷念
評解 七段 加藤信

◇今日の譜に見る如く、危ふまれた中央の黑の大石は、與に大きな犧牲を拂ひはしたもの、遂に角百二一、百三三と左邊の友軍に連絡する事を得て黑は安堵の胸を撫下した。

◇白は何故黑の大石を取りに行かなかつたか。白が若し取りに行くとすれば、百二八で「ぬノ十六」にノゾくのであるが、さう打つたらどうなるかを加藤七段に說明して貰はう。向白百二八で「をノ十五」に打つのは、黑「ぬノ十七」にツケられて、白は「ちノ十六」の缺陷が物を云ふから取ることは困難である。

(解說)白百二八で「ぬノ十六」に打つて取りに行つても、參考圖の如く活きる手が在るので、白は「へ」で攻台、黑「ち」とキラれて白「に」黑「は」白「へ」黑「と」、白「ろ」とキツて來れば、黑「は」いで黑十六とマガつた時、白若しで可けない事を確められたい。次に五を取ると黑からこの點に打たれて逃げる。黑十四となつた時、白十に出るのは、黑七、白八、黑九で十矢張り連絡される。次に白七で十六迄となつて遂に白の方が取られて了ふ。この手順中白五で六の方からキツても黑五、白十、黑九で十五以下と飽迄も取りに行くと、黑白三と打てば黑四とへネ込む。白友軍連絡を認めたのである。

參考圖(1)白一に對して黑二と打つのが旨い手であつて、次に白二八以下の得に甘んじて大石の捕する。參考圖(2)白一、黑二の時、今度は白三と出て行く手であるが、これも白十三となつた時黑「かノ八」にマガられて前圖と同一結果に終る。如上の意味から白百二八で「ぬノ十六」に眼を取つてもその大石は取れないのである。

黑百三一で「たノ十五」にハツグ手はない。若しさう打つと今度は白「ぬノ十六」に打たれて大石は死を免れない。つまり白百三十が利けば、取りに行く手が成立するのである。今に至つて切齒扼腕されるのは、白九四と打つに先立つて「かノ十五」のノビを利かして置けば黑の大石を取る事が出來たといふ事であるが、しかしそれは結果論であつて、白九四と打つ當時「かノ八」を打つて置けば、中央の黑を全滅さす事が出來るなど神ならぬ身の知る由もない。尚白百三二と三目取る手で百三三に黑を切らなかつた譯は明日の紙上に說明する。

參考圖(1)
參考圖(2)

新刊紹介

▲草の實(一月)俳句雜誌=雜詠(加藤楸邨選)作品鑑賞(月日子)佳什にそしくない(卅錢、京城・明治町一ノ五九・草の實吟社)
▲冠(一月)俳句雜誌=雜詠(眉峰選)青鼓集(枕流子選)その他(廿五錢、京城・蓬萊町一・冠句會)
▲いちご(一月)俳句雜誌=雜詠(眉峰選)いちご集(野風呂選)瓢詠集(楞果選)など(廿五錢、光州府・黄金町・いちご吟社)
▲石楠(一月)俳句雜誌=天高し大利國原(句、亞浪、良太、小逸)山龍抄、一月集、石楠雜詠、水韻抄等、作品の量の多いのが目だつ(五十錢、東京・中野・西町・石楠社)
▲長柱(一月)俳壇の新體制(公鳳)金韓鈔、銀韓鈔(公鳳選)その他同人の句と文(廿五錢、京城・岡崎町七・朝鮮石楠聯盟)
▲山葡萄(一月)新興俳句誌=主幹村影彫郎健在、誌面活氣横溢(卅錢、元山府・松下里・山葡萄發行所)
▲川柳三昧社報(十二月)三昧抄同人吟、ほかに偶感、論說など(五錢、京城・旭町一ノ一〇川柳三昧社)
▲多磨(一月)北原白秋氏の主宰する短歌雜誌=豐富な作品、親切な文章によつて教へらるゝところが多い(七十錢、東京、神田、神保町三、アルス)
▲ポトナム(一月)短歌雜誌=傳統の探究(望太郎)近代繪畫と短歌(博)および多量の作品その他(四十五錢、東京、牛込、新小川町三、ポトナム)
▲眞人(一月)短歌雜誌=朝鮮に關係をもつ作家が多く秀作を網羅してゐる、文章にもまた(五十錢、東京、豐島、西巣鴨三、眞人社)
▲棋道(新年號)新體制に處する吾人の覺悟(瀬越七段)棋子必々傳(鈴木七段)戰譜と講評は斯道の新知識、味ふべきものがある(六十錢、東京、麴町、永田町二、日本棋院)

夕刊
京城日報
夕刊一部 定價金二錢
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社 京城日報社

米政府の對英援助 輸送方法に進展

エール國との折衝注目さる

【ニューヨーク特電十日發】アメリカの對英援助問題は武器、戰時資材の急増産から發展しこれに輸送方法に焦點を進めて來た、右の增産が計畫通り運んだとしても注文品をイギリスへ運び得なかつたらなんの役にも立たぬからである、過般イギリスはその商船隊を大西洋に集結し殘餘の海洋をアメリカ海運に委ねることゝなつたが、これは極めて消極的效果しかない、アメリカに抑留されてゐる外國船舶を擧げてイギリスに拂下げるにしても、それはかゝる措置に伴ふ重大性の割に大した補給とはならぬ許りでなく更に根本的な困難として護衛艦の不足といふ大問題が伴つて來よう、そこでルーズヴェルト大統領の對英總力援助の計畫は必然的にアメリカ製軍需品をアメリカ船でエール國に運ぶといふ形式を取るとになるであらうと見られエール港灣の使用如何に關する英米第三國間の折衝が注目される、右に關しエール政府の態度は拒否的であるがアメリカ側ではエールの一般輿論は過日のダブリン空爆事件以來反獨傾向を示して來たから、アメリカ政府が直接この輿論に呼びかけ殊に戰後におけるエール獨立權の獲得と、ドイツから攻擊を受けた場合の金融的、實際上の援助を約束すれば、あながちその望みのないことではないとの希望的觀察が行はれてゐる、アメリカの船舶がエールの港灣に集中するやうになれば、この商船隊を護衛するのはアメリカ大西洋艦隊以外には存在しない、イギリス政府はもし地中海の戰局が有利に展開して緊張が緩和された曉には、現に地中海に配置されてゐる海軍力の一部を割いてシンガポールへ分散する旨を仄めかしてゐるが、これは日本の南進政策に備へると同時にアメリカ太平洋艦隊の一部を大西洋に移させるとを目的とする一石二鳥策である、もし米國護送艦隊が大西洋をエールへ渡つたとすれば、對獨逆封鎖線を固めてゐるドイツと戰火を交へることは必定である、いはばアメリカがエールの港灣を開放させた時こそ無言の宣戰布告となら う

米の武器貸與豫算案 すでに起草を終る

十日ころ議會提出豫定

强力艦隊への出發

海軍新編制と米紙報道

米海軍首腦部陣

新編制に伴ふ異動發表

任命 大西洋艦隊司令長官 キング
任命 太平洋艦隊司令長官
任命 アジア艦隊司令長官
任大平洋艦隊偵察隊員長
任同戰鬪部隊巡洋艦戰隊第五戰隊司令官
戰艦戰隊第二戰隊司令官 ウオルター・バーノウ

米愈よ銅に輸出許可制か

【ワシントン特電九日發】ルーズヴェルト大統領は西半球及びイギリス以外の外國に對する銅の輸出を禁止する目的を以つて近く銅の輸出許可制を採用する方針と傳へらる

ホプキンス使節ロンドン着

【ロンドン九日同盟】四日ルーズヴェルト大統領の個人的代表としてイギリスに派遣されたホプキンス米前商務長官は九日夜獨空軍の空襲酣なロンドンに到着した、なほホプキンス使節はその訪英目的に就ては口を緘して語らなかつた

英米提携强調

チャーチル首相

【ロンドン九日同盟】チャーチル英首相は全閣僚と共に九日「アメリカ・ピリグムス協會」主催のハリファックス駐米大使送別午餐會に臨んだが、席上チャーチル首相、ハリファックス駐米大使は交々立つて英米提携關係の緊要を强調しルーズヴェルト大統領の對英援助擴大方針の固き決意を感謝すると共にイギリスは勝利のためには是非ともその實現に期待しなければならぬ旨を應へた

米に落下傘部隊

【ニューヨーク特電九日發】今次歐洲戰爭におけるドイツ落下傘部隊の活躍に鑑みアメリカ陸軍當局は新たに右部隊を設くることゝなり試驗的訓練を行つてゐたが、ヘラルド・トリビユーン紙の報ずるところによれば、試驗の結果、その効果が認められ

伊海軍の活躍

【ローマ特電九日發】八日から九日午前中イタリー海軍は各所に攻勢を取り、地中海上においてイタリー水雷艇は英國潛水艦一隻に魚雷を放ち見事命中擊沈せしめた、更に大西洋上においてはイタリー潛水艦はイギリス武裝商船隊を急襲し、忽ち護衛の補助巡洋艦一隻、商船數隻を沈め無事基地に歸還した

英その非を悟らず

不遜バ島事件の處置を正當視

【ロンドン特電九日發】バーミユーダ島事件に關する帝國の嚴重抗議に關しイギリス政府は嚴重檢討の上速かに回答を發するものと思はれるがイギリス側では通牒は如何なる種類でも戰時禁制品の摘要を受けるものであり、バーミユーダ島における英官憲の處置を正當として居り帝國に對する回答もこの見解を强調するものと推察される

佛内閣近く改造

【パリ九日同盟】ラヴアル佛副首相罷免事件以來佛内政の紛糾は愈々最後的斷案を下さるべき時機に到達した、即ちペタン首席は廿五日ダルラン海相を使者としてヒトラー總統に對しラヴアル氏放逐事情の釋明書を送つたが、これに對するヒトラー總統の回答は一兩日中にヴイシーに到着の豫定で、回答到着次第ペタン首席は直ちに緊急國會を召集して協議する筈である、而してドイツ側の回答内容が思しくフランス側の豫想と開きがない限り、まづ佛内閣の改造を斷行、ラヴアル事件以來

泰軍相次いで進入

佛印軍ポアペを放棄

【ハノイ九日同盟】

ハノイ特電【九日發】

ド總督辭任せん

海南島の國共激戰

ボルネオ兩群島に 比島、統治權を要求

着々取得準備を進む

【マニラ九日同盟】

指導一元化

北川春富

事變の進展に伴ひ、米麥を主とする諸種の農作物增産の要愈よ切實なるものあり、官民相携へて和協一心奉公の至誠を竭し、以て時局に添ふやう努力すべきである。斯る重大なる秋において、指導者と被指導者たる農民とが渾然一體となり、正しき自覺の下に國策の線に添ふやう作物の增産を圖るべきは勿論ではあるが、これにも增して注意を要する事であり重大なるは苟くも我指導者間において些少なりとも摩擦乃至は無統制な態度があつてはならぬといふ事である。

從來一般の農作物の生産奬勵系統は本府においては農林局であり、道においては農務課であるが、煙草、棉、蠶、人蔘等の特殊作物は專賣局が其の衝に當つてゐる關係上、耕作物生産奬勵指導系統は二つあるわけであつて此の中煙草と棉桑指導關係において相剋摩擦の絶ゆる事無きは洵に遺憾至極である。其の理由の主なるものを簡明すれば桑と煙草は煙草の「ニコチン」の關係上兩者相當の距離を距てゝ植栽すべきこと、亦棉と煙草は煙草耕作が許可申請制なるため土地選定の時期を異にすることなどの理由に基き第一線指導者間の兩者の軋轢は想像以上に深刻なるものがある。勿論殆んど毎年の如く道と專賣局とは圓滿解決への協議を行ひ、又便宜上本府、道、郡の關係者が專賣局の兼務者ともなつてはゐるのであるが、指導尖端に至ると不知不識の間に兩指導者間に紛爭が起る。斯る時一番迷惑を蒙る者は罪無き農民であつて、農民の福利增進を念願して已まぬ我我は洵に慚愧の至り一日も早く兩者の完全なる解決へと熟考すべきでは無からうか。即ち從來の如き道と地方專賣局との姑息的協定を廢し、互に大乘的見地より完全なる解決への指針を明示する事が農民指導に專念する我々の早急の義務であらうと思ふ。

斯くする事に依て從來の煙草耕作組合は之を農會に統合せしめ指導奬勵の合理化を圖り得ば、一は農民への合理的指導ともなり一は時局に添ふ人員の節減ともなり得ると思ふ。時恰も新體制の紹叫せらるゝ秋、兩當局の指導者階級の熟考と斷行とを要望して已まぬ所である。

（筆者は忠南農務課技師）

英潛水艦沈没

【ロンドン九日同盟】イギリス海軍省發表＝潛水艦レギュラス號（一、〇三〇噸）は期日にも歸還せず沈沒せるものと認めらる、レギュラス號は一九三〇年建造、四吋砲一門、機關砲二門、二十一吋魚雷發射管八門、水上速力十五節、水中速力九節の優秀艦である

獨軍港を爆擊

【ロンドン九日同盟】イギリス空軍省發表＝イギリス空軍は八日夜獨本土の北岸を襲ひウイルヘルムスハーフエンの獨海軍造船所を空襲し甚大なる損害を與へた、他の編隊はエムデン軍港を襲ひドック地帶の各所に火災を起さしめた、イタリー爆擊遠征部隊はナポリ及びパレルモを空襲した

印國民會議派議長 禁錮一年六ケ月

【ボンベイ八日同盟】印度國民會議派議長マウラナ・アザット氏は三日國防法違反の嫌疑を以てイギリス官憲に逮捕され、八日禁錮一年六ケ月の判決を受けた

飽迄盟約に忠實

堀切大使わが立場言明

【ローマ九日同盟】堀切新駐伊大使は九日はじめてポポロ・デ・ローマ紙の記者を引見、極東及びヨーロッパ情勢と日本の立場について左の如く語つた

歐洲戰爭に對する日本の態度は三國同盟の締結によつて明かである、あくまで盟約に忠實である、日本が東亞に樹立せんとしてゐる新秩序は獨伊が歐洲に建設中の新秩序と同樣に東亞諸國に眞の平和を齎さんとするものである日ソ關係は最近好轉しつゝあるが今後益々友好關係は增進すると思ふ

王揖唐氏南京へ

【北京十日同盟】華北政務委員長王揖唐氏は華北政情報告並に日華國交調整後の政務打合のため十日午前空路南京に向つた、なほ興亞連絡部長官會議出席のため森岡華北連絡部長官も同機南京に向つた

河北省内昨年中の綜合戰果

【石門九日同盟】〇〇部隊河北省内における昨年中の綜合戰果次の通り

交戰敵總兵力二七八、五五三▲交戰回數四、四八〇▲敵遺棄死體二八、八五四▲捕虜七、六五二▲鹵獲 山砲二、迫擊砲八、銃輕機六二、小銃八、九九〇、拳銃二、〇一七、自動小銃一四〇、手榴彈四六、五九一、小銃彈二、四九、六〇〇

鐵道省需品局長 堀木鎌三氏發令

【東京電話】鐵道省に新設される需品局については鐵道官制の決定を見たので政府は十日の閣議において初代局長の人事を左の如く決定發令することになつた

任鐵道省需品局長（二等）名古屋鐵道局長 堀木鎌三
任名古屋鐵道局長（二等）鐵道省文書課長 高須俊一

なほ文書課長の後任、需品局に新設された總務、第一需品、第二需品、第三需品の四課長も引續き發令されるはず

樞府審査を續行

農林、商工兩省事務調整

【東京電話】農林、商工事務調整に關する兩省官制改正案にこれに伴ふ案件を諮詢とする樞府審査委員會は九日午後一時半から樞府事務所で開會、先づ石黑農相、小林商相より

一、兩省所管事項は原則として物資別に區分し、生産、配給、消費の一貫統制を行ふ
一、農林畜産物及食料品に關する事項
一、工業、商業組合、市場などに關する事項
一、同上物品の配給に關する事項を農林省の所管とする
一、貿易事務は商工省の所管とする
一、化學肥料は一般化學工業の綜合的統制の立場から商工省に移管し、化學肥料の生産數量、販賣價格に關する事項は農林省所管する

等を骨子として兩省の所管申合せ事項、兩省部局の變合に關し詳細說明しこれに對し各顧問官より

一、機構の改變によつて人員の增加することはないか
一、兩省を寧ろ統合して產業省とも稱すべきものを設けるのが至當ではないか
一、米穀の配給狀況はこの改正によつて改善されるか
一、兩省所管事務はこれによつて今後圓滑にゆくか

などに關し種々突込んだ質疑が行はれたが政府側は

一、農林、商工兩省の行政事務は統合不可能であつて兩省の所管を明確にして運用の妙味を發揮する外はない
一、今回の機構改正に伴つて特に人員の增加するとはない、綜合して適當に按配する方針である
一、米穀の配給狀況が目下餘り芳しくないことは事實であるが、政府としては現在の配給方針を更に徹底せしめ一層改善する、然し今後の狀況如何によつては更に對策を考究實施する要がある と思ふ

旨を答へ、特に石黑農相は、米穀對策を重視する樞府の要望に對し「場合によつて政府は根本的對策を確立、施策の徹底を期する決意である」と米穀の國家管理强化を示唆する重要答辯を行つたとは非常に注目された、かくて四時五十分散會、十日午後一時半より第二日の審査委員會を開催、引續き審議を行ふが、政府では議會を前に本案を公布實施したい旨を明かにし諒解を求めたので、大體十日を以て審議を終了し十日の本會議に上程を見ることゝならう

定例閣議

【東京電話】十日の定例閣議は午前首相官邸に開催、近衞首相以下全閣僚出席、まづ東條陸相より「國土防空强化に關する件」につき說明、これを決定、次いで松岡外相より最近の國際情勢に關し說明があつた

地方協力會議成立促進

【東京電話】大政翼贊會本部では遲くも二月中旬には本格的に中央協力會議を招集すべく目下着々準備を進めてゐるが、これが前提となるべき各地方協力會議の成立を左記項目の下に促進することとなつた

一、郡協力會議は一月中旬までに會議員の指名を完了し同月下旬までに開催する
一、府縣協力會議は二月上旬までに會議員の指名を完了して同月中旬までに開催する
一、地方協力會議は三月中に會議員の指名を完了する

議會關係閣僚打合せ會

【東京電話】第七十六議會の再開も目睫の間に迫つたので、政府は取敢ず金光、秋田、小川の議會關係閣僚と富田書記官長、村瀨法制局長官との間に會合打合せを行ふこととなりまづ十日定例閣議散會後首相官邸で會合、議會運營の一般問題から法案審議などについて協議し今後も引續き隨時この會合を

故大島宇吉氏の餘榮

【東京電話】畏き邊りでは無爲卅一日逝去した新愛知新聞社長大島宇吉氏に對して氏が生前新聞界を初め社會公共に盡した功績を聞召され、十日左の如く特旨叙位の御沙汰あらせられた

勳四等 故大島宇吉
叙從五位（特旨を以て位記を追賜せらる）

赤田事務官

けふ北京發赴任

【北京特電十日發】總督府警務局警務課勤務に榮轉した北京派遣事務官赤田正雄氏は十日朝北京發「大陸」で家族同伴赴任した、なほ新任北京派遣矢野事務官は十二日一日京城に向ひ十六日臨任のはず

＝人＝

◇山根金組聯合會教育部長 華北合作所中央機關設立に關し一ケ月の豫定にて十日京城發北支に出張
◇山中清三郎氏（前三井物產京城支店長）同社本社監査役に榮轉挨拶のため十日本社來訪
◇池淵祥次郎氏（同社京城支店長）新任挨拶のため同上

時の錄音

米海軍が三艦隊を編制、現役兵員を增加するといふ。
×
幻影を描いて戰々兢々たる心事の現はれ。
×
然し盲ひたる米國の態度より見れば何時如何なる事をし出かすかも分らぬ。
×
川岸さんの話によると、半島の總力運動は内地とも緊密に連絡。
×
翼贊會では朝鮮の實情を視察することになつた。百聞は一見に如かず、誠に結構。

三國志 【405】

吉川英治（作） 矢野橋村（畫）

（出廬の卷）

霧風（二）

車冑もさるものである。陳宮に急かれたりしても、「いや、夜明を待つて開けても遲くはない。何分にも、また城門の外は暗いし、前觸れもない不意の使者、滅多に開けることはならん」

と、云ひ張つてゐた。

夜が明けては萬事休すである。關羽は氣が氣ではなく、

「開けないか！火急、機密の大事あつて曹丞相からさし向けられたこの張遼を、何故城門を閉ぢて拒むか。……はゝあ、さては車冑には異心ありとおぼえたり。よろしい、立歸つて、この眼きを、ありのまゝ丞相におこたへ申すから後に悔ゆるな」

云ひ放つて、後にしたがふ隊伍の者へ、引つ返せ！とわざと大聲で號令を發してゐた。

車冑は狼狽して、

「あいや待たれよ、東の空も白みかけて、曹丞相の使者に相違あるまい。――お通りあれ」

と、直に、城門をさつと開かせた。

とたんに濠の面に立罩めてゐた白い朝霧が、濛々と這入つてきた。その中を、どかどかと渡つて來る兵や馬蹄の跫音は餘りにも夥しかつた。けれど夜はまだ明けきれてゐないので、顏と顏とをぶつけ合せなければ、誰が誰やら分らなかつた。

「車冑とは君か」

關羽が近づいて行くと、

つた車冑は、突然、

「――呀ッ、汝等は？」

と、絶叫をのこして、すばやく何處へか逃げてしまつた。

沛然とこゝ一ケ所に、血の驟雨がふりそゝぎ、城中の兵は、みなころしの目に遭つた。

大半の城兵は、まだ眠つてゐたところである。そこへ關羽、張飛の手勢一千は、前夜から手具脛ひいて來たのであるから、大屠な殺戮も思ひのまゝ行はれた。

陳登は、逸はやく、城樓に駈けのぼつて、かねて、そこに伏せておいた澤山な弩弓手に、

「車冑の部下を射ろ」

と、命じた。

弓をつらねてゐた兵は、味方を射ろといふ命令に、まごついたが陳登が劍を拔いてうしろに立つてゐるので、一齊に逃げまどふ味方の上に矢を浴せかけた。

關前の下に仆れる城兵も無數であつた。城代の車冑は、廐から馬を引き出すと、一目散に門擺をこえて、逃げ出したが、

「この虻め。どこへ失せるか」

追ひしたつて來た關羽の一閃刀に、その首を大地へ委してしまつた。夜が明けた。

玄德は、變を聞いて、

「大變なことをしてくれた」

と、既に家を出て徐州城へ馳せつけようとすると、すでに關羽は鮮血淋漓となつて、車冑の首を鞍にひつくゝり、凱歌をあげながら引揚げてきた。

ひとり浮かぬ顏で、それを迎へた玄德は、

「車冑は、曹操の信臣、また徐州の城代である。これを殺せば、曹操の激怒は、百倍するにちがひない。自分が知つてゐたら、殺すのではなかつたのに」

と、悔やんだ。

そして、この中にまだ張飛の姿が見えないがと、案じてゐると、その張飛も又、ひと足あとから、これへ赤、斷げもどつて來て、

「あゝ、さつぱりした、朝酒でもぐつと飮みほしたやうな朝だ」

と、血ぶるひしてゐた。

玄德が、眉をひそめて、

「車冑の妻子眷族は、どう處分して來たか」

と、訊ねると、張飛は、いと無雜作に、

「それがしがあとに殘つて、悉く斬りころして來ましたから、御安心あつて然るべしです」

と、昂然答へた。

「なぜ、そんな無慈悲なことをしたか」

玄德は、張飛の狂躁をふかく戒めたが、叱つてみても、もう及ばないことだつた。許都の曹操に對して、彼の憂ひと畏怖は人知れず深かつた。

聖地に汗ばむ
お歴々感激の奉仕

【扶餘にて木戸特派員發】千五百年の昔から血と肉で結ばれた内鮮一體の聖地扶餘は官幣大社扶餘神宮御造營に伴ひ美はしくも尊い聖汗部隊の絶え間なき往來で賑はつてゐるが新春劈頭在京城の官界、財界の巨頭方義錫（中樞院參議）方台榮（朝鮮書籍印刷株式會社常務）朴興植（和信社長）韓相龍（朝鮮生命社長）元應常（同專務）高元勳（東光生糸株式會社社長）金性洙（普成專門學校長）金季洙（京城紡織株式會社社長）金思演（朝鮮窯業株式會社社長）朴基孝（鑛業家）閔大植（株式會社社長）閔奎植（東一銀行取締役會長）諸氏十二名が勇躍勤勞奉仕の第一陣を名乘つて九日扶餘に來て聖汗作業を行ひ、一般への刺戟と感銘を與へた、一行は九日午前八時十五分京城發大田經由で午後二時半論山着、神宮參道の物靜かな風光に襟を正しつゝ午後四時聖地扶餘に着いた、先づ扶餘神祠に參拜、手に手にショベル、鶴嘴、モッコを持ち勤勞奉仕作業を開始したが、鶴嘴に光る石ころ、瓦片も内鮮一體を血で結んだ百濟時代のものばかりだ、一行は覺しい歷史の跡を顧返して興奮と感激にうちふるふのであつた、かくて午後五時聖汗を拭へば夕陽は扶蘇山頂に映え莊嚴な靈氣はひしひしと一行の胸に迫り思はず陛下の萬歲を三唱し民間の先驅を承つて扶餘へ來た自分等の使命の半ば酬いられたことを感謝するのであつた【寫眞＝前が韓相龍氏、後が方台榮氏】

全私財三千萬圓を奬學に投げ出す
病床から野口遵氏の赤誠

永らく病床にあつた朝鮮窒素社長野口遵氏は〝國家非常の際に病床にあつて何等寄與するなきは相濟まない〟と苦慮した結果、私財全部を投げ出し身に代つて國家に盡すことを決心し、本邦理化學振興の爲に二千五百萬圓を文部省に、五百萬圓を朝鮮總督府學務局奬學會に寄進することゝなり六日この旨申出でゐたが、十日午前十一時から總督室で南總督に對し獻金際に感謝狀授與式を行つた、文部省では右寄附金を以つて東京に財團法人野口研究所を設立し化學工業研究機關とするが、總督府でも財團法人朝鮮奬學會を設立、在東京半島人留學生の育英資金とすることになつた【寫眞＝野口遵氏】

大なるは申すまでもなく、多年經綸豐富なる技術家にして事業家たる同氏の内外に

飛躍 された劃期なる企畫が今回の研究所設立に際して具現し國家に大なる貢獻をなすことは申すまでもないことである、また内地に遊學せる半島人學生生徒は歸鮮後は何れも半島の中堅指導者として立つ人々であるから、其人格と學業の完成に特段の指導誘掖を加へ忠良有爲の皇國臣民として錬成するを要する、これを目的とする奬學會の基礎の確立したることは將來の内鮮一體深化の上に

偉大 なる効果を齎すことも亦明らかである、わが半島事業界からかゝる卓越せる見識者を出したことは、衷心感激と誇りを覺える次第である

胸を打つ篤行
南總督の感激

野口遵氏が病中深く感ずるところあり、今回私財全部を國家に獻納して化學研究所及び朝鮮奬學會の設立にこれを使用せんことを申出でられるに至つたことは、弱く何人の心をも打たずにはおかない奇特の行爲である、高度國防國家體制確立の急務に對し、理化學研究機關の必要

"科學日本"の世界制覇へ
交々話る實弟と金田氏

野口社長の有から無へ闘つた赤誠に感激して野口遵氏の實弟野口駿尾氏並に日窒常務金田榮太郎氏はその日日窒社長室で社長野口氏最近の心境を交々次の如く語つた

資本四億圓の日本窒素肥料會社を頭に總資本十億に餘る大綜合會社を統率していはゆる野口王國の主ではあるが、私財の一切を國家に提供すればやつぱり持たざる階級の人になるわけであります、最近社長は『産業界の一員として身をもつて人君のために盡くし得ざることを、常には國に思ひいさゝかなりと御奉公の誠をつくしたいと念願してゐた矢先今回病床から感ずるところあつてこの三千萬圓獻納の意志を發表されたものでせう、殊に社長は己が事業體驗から日本科學の世界制覇を大理想として居りましたので研究資金に獻納額の大半を希望したわけです【寫眞＝語る野口駿尾氏＝左端と金田榮太郎氏＝左から三人目】

"人間野口"の眞價

儲けた金は蓄へず、化學工業へ次ぎ次ぎに叩き込み、〝俺の趣味は事業だよ〟の逞しい信念で總ゆる財と四ツに組み、敢闘よく群がる事業家を押切りたうとう一代にして戰時日本の花形…電工業界の王座を築いた朝鮮窒素社長野口遵氏が十日社會事業費としてポンと三千萬圓を投げ出し、記錄破りの寄附にまたく野口氏を巡つて全半島に話題をふりまいた

一介の技師を振り出しに僅か四十年足らずに朝鮮窒素、日本窒素、鴨綠江水電、長津江水電と大自然を征服した人間野口の偉大な情熱には一部の反感さを捲き起したほどだつた、野口氏は昨年病床に倒れ、その後は病床から關係事業會社に號令をかけてゐるといふ飽くまでも野口氏の生活態度だつた、病に倒れてからも依然國策事業には積極的で皇軍部隊と協力、讀く海南島開發や黄河に野口氏の大計畫を着々と進めてゐるほどだ

鴨綠江の水を日本海に流した野口氏なればこそ大陸經營を國民は安心してまかせることが出來るのだ今回の意義ある寄附によつて一般の人々は〝人間野口〟を今一度見なほしたに違ひないであらう

待望の府立高女が今春から開校
豫算百萬圓が通過

〝狭き門〟の悲鳴は女子の學門にもつとも甚だしくて、女學校入學期の子女をもつ家庭ではどうすれば〝狭き門〟を突破できるか……が頭痛の種であつたが待望の京城府立高女がいよ〳〵今春から開校本極りとなり、子女の胸をいためつゞけた入學難も一應解消することゝなつた―はげしく燃え上る子女の向學熱を反映して公立第一第二兩高女をもつにすぎなかつた京城府内では女學校への入學競爭がもつとも激烈を極めてゐるので府では明年度豫算に府立高女新設費百萬圓を計上したところこれがすら〳〵と總督府豫算を通過したのでかくも急速に開設の運びとなつたものだ、新設費百萬圓のうち七十萬圓は校舍新築費にあて、三十萬圓をもつて施設の整備を圖るはずだが、なにぶん餘りにも急速すぎた關係で今なほ未だ敷地も決定せず取あへず來四月の新學期には適當な假校舍を捜し出して開校授業にとりかゝるはずである

紅一點、犯行否認
白白教第三回公判

白々教控訴第三回公判は十日午前十時廿分より京城覆審法院で矢本裁判長係、酒井檢事立會の下に續行、前日に續いて殺人四十八回の記錄を持つ金西珍（　）及び金と殺人行爲を共にした李昌文、李昌谷、朴相勳、任俊煥等死刑組の百餘名に及ぶ殺人事實の審理より始められたが被告は口を揃へて〝神の命に從つて殺しました〟と殘忍極まりない數々の殺人を輕く是認したのに反し十七被告中の紅一點朴蘭姫（　）要點三種は一審の供述を翻へし終始犯行を否認、續いて三十八回の殺人被告金君玉の事實審理に移つた

二千餘圓の空巣

京城龍山署では九日午後一時から孔德町一五三車吉龍（　）を窃盜犯人として取調べてゐるが、同人は昨年十月六日午後二時ごろ府內□町二ノ八一原二三さん方へ侵入衣類三點（五十圓）を窃取したほか今日まで十八件で二千餘圓の空巣を働いてゐたもの

純增一千八百萬圓
五億貯蓄第四週決算

五億貯蓄達成運動第四週（十二月廿三日から廿八日まで）における全鮮主要都市の貯蓄純增加額は左の通り（△印は減少）

▲京城七百十八萬一千九百八十一圓▲釜山五百六萬七百廿四圓▲平壤二百卅一萬四千七百八十二圓▲開城卅七萬三千百六十五圓▲海州卅六萬五千百八十四圓▲木浦廿五萬六千四百四十四圓▲淸津百廿六萬八千三百六十二圓▲仁川七十六萬六千百十一圓▲大邱六十四萬九百九十三圓▲鎭南浦五十三萬三千五百廿二圓▲元山五十一萬七千二百十二圓▲群山卅四萬七千八百廿三圓▲大田廿三萬六百十四圓▲晋州廿一萬五千六十四圓▲新義州十萬九千百七十七圓▲春川十萬六千十九圓▲羅津九萬六千九百廿五圓▲全州六萬四千九百六十七圓▲淸州二萬二千九百四十五圓▲光州六百四圓▲馬山廿五萬六千百八十二圓▲咸興二百十五萬一千八十五圓

以上合計一千八百十六萬二千九百四十四圓で月始めからの累計は四千百一萬一千卅四圓となつてゐる

十日朝の氣象概況

高氣壓は支那中部から黄海をへて半島に擴がり、滿洲東部も氣壓が高い、低氣壓は滿洲西部にあつて東進しつゝある、北鮮は雪勝ち、中部以南は晴れ、滿洲、北支那も天氣がよい、内地は雪勝ちで中部は雨、東北地方及び北海道は所々に降雪がある、半島の氣溫は南岸二度内外、國境中部は零下三〇度内外で例年に比し三度内外高い

京城地方【今晩】晴【明日】晴後曇、今朝最低氣溫零下七度【昨日】最高氣溫四度九分、最低氣溫零下一度八分

仁川地方【今晩】曇時々晴【明日】北の風晴一時曇

弄花

京城府外高陽郡中面一山里農京金鎭（　）同里農李浩儀（　）ほか二名は九日午後六時ごろ李方で花札賭博中を西大門署員に踏込まれ、現錢百廿五圓五錢と一緒に取り押へられた

仁邱郵便所電信電話事務取扱

江原道仁邱は東海岸の漁港として發展しつゝあるので遞信局では來る十二日同郵便所で電信、電話通話事務を開始することゝなつた

高運丸SOS

【熊本電話】熊本遞信局入電＝金森汽船株式會社第二高運丸は十日午前四時五十分長崎より江西に向け航行中大瀨に坐礁し〝一、二番船艙に浸水船員二十名危險に瀕す救助を頼む〟とSOSを發した、鶴丸汽船會社英山丸は午前七時五十分救助に向ひ同十時現場に到着の見込み

二日目取組

【東京電話】中入後

（綾昇）二瀨川　（若ノ森）九ケ錦　（增位山）三濱
（大邱山）谷　（綾岩）浦州山　（小島川）刃ノ里
（小松山）四海波　（十三浦）ノ川　（見島洋）吉川
（松ノ里）玉ノ海　（大和錦）駿ノ里　（松浦潟）
（笠置山）佐渡島　（綾若）佐賀花　（出羽湊）
（神東山）旭川　（綾昇）名寄岩　（肥州山）
（相模川）照國　（安藝ノ海）鹿石　（五ツ嶋）富士ケ嶽
（前田山）青葉山　（箱王山）羽黒山　（男女ノ川）鯱ケ浦
（雙葉山）兩國

貯金增が月一萬圓
景氣のいゝ"百年鑛山"

「一八七〇年の普佛戰爭は世界戰史始まつて以來最大の彈藥を消費したといはれたが、この戰爭においてすら一日に最も多くの彈丸を發射した記錄は兩軍を通じて獨軍の一野砲が一日にたつた廿何發しか發射したに過ぎなかつた、もしも今日この廿何發を發射しようとするならば僅か卅秒で完全に射盡してしまふ、かの歐洲大戰では一局部の攻擊にさへ僅か四日にして千數萬圓の彈丸を消費したといはれる統計の示すところでは兵一人當り一年間に三噸の鐵を消費してゐた計算になるさうだ、しかも近代戰はこの位でも足りないと謂はれてゐる」――この一例に見る如く近代戰は正に鐵鋼の消耗戰である、兵器彈藥、各種の戰用器械、戰車、飛行機、高射砲など科學兵器をはじめあの針のやうなピアノ線に至るまでその構成部分の大半を鐵鋼に仰いでゐるのだ、ところでこれら軍需工業にはその基礎産業としての鑛業＝鑛石採出產業＝及び化學工業など

所謂 工礦業部門が最も重要な役割を擔ふことになる

近代科學戰がこれら產業部門に負荷するところは實に大きい、軍工業の盛衰は戰爭の勝敗を決定するといつても決して過言ではあるまい、鋼鐵は正に近代科學戰の花形であると同時に一國の軍工業興隆の鍵でもある、ところがこの鋼鐵の構成分子たる各種鑛石―例へば硅石、タングステン、ボバール等―は？ことゝで戰時下鑛業界にクローズアップされて登場したのが我が半島である、その無盡藏な埋藏量、優秀を誇る鑛質、半島はたしかに地下資源の寶庫だ、こゝに高度國防國家建設の一大前提要件たる滿支大陸地下資源開發の尖兵として半島の意義があり使命があるのだ

×　×

皇紀二千六百一年の朝、この〝鑛工國半島〟のタングステン

寶庫 を探るべく車中の人となり黄海道谷山郡の小林百年鑛山へ向つた、列車は明けきらない雪鎖りの山野をついて快走四時間餘午後零時十分下車京義線南川に着いた、こゝからバスに乘換へるのだ、やがて待つこと半時間客を滿載した鑛山行バスは南川を出發した、アカシヤの並木路を外れ大きな峠を越すと眼前に白く帶の樣な流れが見えた、大同江の支流だ、この流れに沿つて遡ること約百キロ、南川發より約五時間半を費して午後七時半目的地たる百年鑛山に到着した、驚いたことは途中の部落が殆ど全部ランプだつたのにこゝ海拔五百米の一村落は一足お先きに文化の光に惠まれて煌々たる電燈が灯つてゐる、昭和十二年から北鮮合同電氣の配電を受け現在二千燈の配給を受けてゐるさうだ、總延百廿キロ走破に疲れ切つた身體を前田所長宅の風呂に癒し、第一日の夢を山肌に結んだが時折發破の響きがにぶく耳朶を打つて却々寢つかれずお弥にした目覺むると乳色の霧に煙つた窓外はほんのりと一面の雪化粧―所長は既に出勤後だつた、事務所を訪れると先づ入口の『國民總力小林百年鑛山聯盟』の木札が目につく、地方支部聯盟の

活躍 ぶりがうなづける、大政翼贊運動の國民的鼓動はこの山間の僻地にまで波及して新體制下〝起上る鑛山〟の逞しい息吹が續々と迫るやうだ、左手に殘雪を薄くかぶつて屹立する百年山を指差して『あれが寶の山です』と語り始めた所長さんは先づ山の開發歷史から話してくれた―昭和六年の冬山麓に住む農人李齊山さんが樵雪を分けて背梁山脈の一支脈だつた頂上の百年山に仕事に出かけたところ途中で偶然にも露頭を發見した、これがタングステンだつた、その後昭和七年田英華といふ人が鑛區登錄をし間もなく京城の元飛來といふ人の所有となつた、小林鑛業所で買收したのは昭和十二年三月でこの時から原始的な發掘方法は大資本の力を得て能率的な機械化作業に進展したのだつた

發見 土地の古老の話によると何でも當時部落民は山に登る時道端に重い黒い石が轉がつてゐるので川に投込んでゐたものだが後になつてこれが全部タングステンの轉石だつたことが判り非常に口惜がつたといふ話もあつた、その後鑛脈の發掘進捗に從ひ坑夫の數も激增して現在は約五千人からの職員、坑夫がこゝに集まり標人しか住んでゐなかつた當時の小部落は今や人口二萬の大村落となつた、そして生活に必要な物資は殆ど京城、平壤方面から搬入し南川、鑛山間を毎日五十台のトラックが往復してゐる、この地方（黄海道谷山郡）で自給出來るものはたゞ雜穀があるのみで他は全部他道にその需要を仰いでゐる、こゝで笑へぬナンセンスは約五千の從業員及びその家族達の糞尿處分だつた、最初は三里程はなれた處まで運んで捨てゝゐたものだが何しろ取扱費が月に千圓もかゝる、〝これはたまらない何とかうまい利用法はないものか〟と考へた擧句最近その附近に二萬坪の土地を求め百年農園と

命名 して現在ではこゝに野菜類を栽培し〝千圓の糞尿〟を有効に處分してゐる

百年鑛山の文化施設としては先づ昭和十四年春從業員の子弟のために百年公立尋常小學校を設立し、現在は生徒數も三百名に達し今春は增築した程である、この外半島人側には私塾が五、六ケ所設けられてゐる、こゝで特筆すべきは同鑛山の貯蓄成績の素晴しいことだ、貯蓄機關としては去る三月讀願郵便所が設立されたが僅々八ケ月の間に郵便貯金加入者數が一萬四千四百名、金額は十八萬八千五百圓の多額に達しなほ現在の成績では一ケ月の貯蓄純增見込が一萬圓といふ額もしさだ、愛國貯蓄割當に對する加入額の成績は正に四十二割で黄海道第一の折紙がつき、所長さんの自慢の種になつてゐる

前田 さんの言によれば、鑛山從業員は全部一割の天引貯蓄を勵行し、その全額だけでも月に六千圓（郵貯）位あるさうだ、部落の處々に『貯蓄は愛國の姫め』『貯蓄で示せ愛國の赤誠』などの貯蓄報國ポスターが目についたが、この成績を見てさもこそとうなづける、また娛樂に惠まれない鑛山勞働者の爲に毎月一回の公休日を利用して特別映畫班を催ひ公會堂を開放して時局ニュース、文化映畫を上映し、知識慾旺盛な青年坑夫達のためには獨身者合宿所に新刊書を備付けてその向上を圖り、名士の視察があつた場合は講演を依頼するなど凡ゆる方法が講じられてゐる、なほ同鑛山の三大施設ともいふべきものに（一）醫療病院（二）日用品購買所（三）大食堂があり病院には内科、外科、齒科、レントゲン科の四科が完備され三名の醫師以下十數名の病院職員が職員、坑夫及びその家族達の健康保護に當つてゐる上一般部落民の診療をも行つてゐる、購買所はこれも會社直營のもので日用品を販賣し月々三萬五千圓から四萬圓の

賣上 げを示してゐる繁盛さだ、とこで面白いのはその販賣方法で出勤簿を兼ねたカードを全從業者に配布し出勤簿に從つて購買額を定めてゐることだ、從つて何れも稼ぎ高の範圍内しか買物が出來ない仕組になつてをり、能率增進と購買超過の防止とをかねて非常な好成績を擧げてゐる

食堂は他の鑛山に餘り見られない施設でかつての鑛山爭議によくその原因となつた飯場を廢止し獨身坑夫はすべて一食十錢の定食を支給され時によりそれを超過した場合は會社側で負擔することになつてゐる、〝このため勞資の協調は極めて圓滿に行はれてゐます〟と食堂係は語つてゐた＝高田記者＝

學藝

支那の中華優越観【5】

渡邊勝美

水田香水氏畫

朝貢は鄰邦が支那の皇帝に貢物を献上する儀式であつたが、その内容實質は兎もあれ、その外形々式は通商でもなければ外交でもない。鄰邦が宗主國に對する關係は、事大にして決して交隣ではない。事大は上下兩國間における服從關係を意味し、交隣は對等國間における交通關係を意味する。外交は對等國間における國交である。

支那で鄰邦の朝貢その他事大事務を取扱ふ役所は之を禮部衙門と稱した。禮部衙門は專ら朝禮、儀式を取扱ふ役所で、通商、外交を取扱ふ役所ではなかつた。明治九年我駐支公使森有禮が鄭永寧書記官を總理衙門に派して周家楣總辦の内意を探らしめた際、周總辦が支那の朝鮮における只彼の方貢を納め、彼の王位を册封し、或は兩民互市するのみで、固より彼が内事に干與せず、一にその自主に任じて居ることは獨り清朝に始まつた譯ではない。從前歴代の史例に係る。部下に在留する鮮吏も只貢納暦等の事を司るに止まり、且つ禮部衙門で鮮事を專掌するにより禮典を取扱ふ外、總理衙門が他國の事を談じ入れても毛頭取合つて呉れぬと答へたのは、支那側から見れば誠に論理整然たるものであり、何等非難すべき點はなかつた。支那が總理衙門を設けて外交事務を取扱はせる樣になつたのは、西紀一八六〇年この方漸く歐米諸國と交渉を持つに至り、然もこれ等歐米諸國は之を支那の鄰邦として取扱ふことを得なかつたことに起因する。自國と對等の外國を一切認めなかつた時代には、禮部衙門さへあれば足り、總理衙門の如きは少しも必要を感じなかつた。古來支那は名を重んずる國柄である。故にその實は之を失ふも、鄰邦名を得ることに付ては極力努めて來た。朝貢、頒曆、册封等の形式的禮儀を行へば、支那から鄰邦に與へた恩惠は充分報いられた譯であるから、支那はこの上鄰邦の內治外交に干渉することは欲せざる所であつた。朝貢、頒曆、册封等の事があるから鄰邦であり、內治外交に干渉するから鄰邦ではなかつた。

朝鮮は『自補明錄中國藩服修職貢紀通』なるが故に鄰邦であつたのであるといふが、然らば果して鄰邦の實は何處にありやと質問する者があれば、それは質問する方が無理である。明治九年以來日淸戰爭の終了に至るまで、日本は朝鮮鄰邦空名論を振翳して支那と爭つたが、支那側から見れば、鄰邦といふも空名に過ぎずとする日本の主張の如きは殆と一顧の値もない議論のための議論でしかなかつた。支那が鄰邦といふのは初めから空名であつた。實を捨て丶名のみを保つた鄰邦に外ならぬ。斯る鄰邦觀念を責めるに實質論を以てすることは甚だしい見當違ひである。故に明治九年の締結に係る日鮮江華條約第一條が朝鮮は自主の國なることを定めても、支那側にとりては何等驚愕すべき問題ではなかつた。朝鮮が自主の國なることは初めから支那の主張して措かなかつた所である。若し日本が要求する如き名實兼備の獨立國を以て之を朝鮮に求めんと欲すれば、日鮮江華條約第一條は、宜しく朝鮮は自主の國とす、從來朝鮮から支那に對する朝貢、頒曆、册封等の臣禮は一切之を廢止すべきことを定めて、形式上も實質上も共に支那の羈絆を脱せしむべきであつた。明治二十八年下關で締結せられた日淸講和條約第一條が、實にくどくどしく斯樣な禁條を掲げて居るのも亦理由ある哉と云ふべきである。日淸戰爭は、結局支那の中華優越觀の打破的總決算に過ぎなかつたのである（完）

矢崎千代二畫伯の筆になる
時局世界風物パステル展
あすから三越四階で開催

本社主催

パステル畫においては世界的の權威であり、昨年六月京城三越にその個人展を開いて絶讃を博した矢崎千代二畫伯は、また世界行脚にかけても世界有數の人であり、ほとんど足跡の至らざるなき有樣であるが、爾來京城の地に愛着を感じて病氣の靜養を兼ねて畫業を樂しんでゐた折も折、世界情勢は洋の東西を擧げて狂瀾の坩堝と化したので、本社ではこの世界的旅行者であり、また世界的パステル畫の權威者である同畫伯を煩はし、十一日から十六日まで三越四階催物場で『時局世界風物パステル畫展覽會』を開くことになつた

出陳はすべてで二百點に近く以て如何に同畫伯が七十年に及ぶ畫業の廣さ高さを偲ぶに足るべく、先づ東京を振出して大阪、近畿、瀬戸内海、日本の城等の風物畫から朝鮮にも及び、更に滿洲、滿洲から關東州、北支、中支、南支、香港から、佛印、マレー、蘭印と描き、印度、アフリカ、地中海、イタリー、フランス、ドイツ、ベルギー、オランダ、イギリス等歐洲を洩れなく遍歴、米大陸に渡つてはブラジル、ウルグワイ、アルゼンチンに至るまで、文字通り時局を反映する世界の隅々にまで及んでゐる

即ち新秩序萌芽以前の風物ではあるが、またもつて世界動亂を契機とせる對象としても興味深く、ほかに番外として在外婦人のパステル作品も多數出品される筈である

今回は特に展觀を主として一般賣約には應じないことになつてゐるが、希望者は西四軒町八二渡邊至誠堂醫院に申込めば特別に相談に應ずることになつてゐる

ソロの王宮

矢崎千代二

日本で奈良、京都ともいふところ。ソロ、ジョクジヤに二人の王様が分れてゐて、獨立運動のひまのない樣に、オランダ政府は考へてゐる。左は一萬尺のムラピー火山、さむらひは日本の昔のやうに腰に一本カタナをさしてゐる。少しえらいのはうしろからお供が日傘をさしかける。高い塔は回教の禮拜堂、右にも何とかいふ一萬尺の山があり、みな富士山に似てゐるが雪がない。▲本社主催、三越の時局世界風物パステル畫展出品

不連續線　深夜の血

寢台車で氣持ちよく寢てゐるところを、車掌に揺り起された。

『この大型のトランクは、あなたのと違ひますか』

見れば正に私のだ。

『さうです』

『餘程前から、血がたらたらと垂れてゐるんですけど』

そんな害はないと思つたが、なる程、廊下の床に黒く滲んでゐる。

『可笑しいな』

私が首を傾けた頃には、あちらからも、こちらからも、寢台から色々の顔が覗いてゐた。

『お疑ひする譯ではありませんけど、變なものぢやないでせうね』

車掌が胡散臭さうに私を見た。

『無論です』

『ぢや、調べてもいゝですね』

まだ、疑つてゐる顔色だつた。

『どうぞ』

さういつたものゝ、私は妙に氣味が悪かつた。寢靜まつてゐる間に、何者かゞ私のトランクに何かをしたのではないかとも思つた。

『では』

車掌も恐る恐る錠前に手をかけて、それでも威厳だけは繕ふやうにトランクを開いたのである。

意外といふべきか、當然といふべきか、トランクの中のワイシャツも書物も、ぐつしよりと血痕らしいもので染められてゐた。

『あ、福神漬の罐が潰れてゐますよ』

土産に貰つて來たものだつた。

私も車掌も初めてホッとした。

映畫ニュース

ダアビンが婚約發表
今春正式結婚

『オーケストラの少女』で一躍全世界の寵兒となつた世紀の少女デイアナ・ダアビンも今年は日本流に數へて廿歳の春を迎へたので、『銀の靴』以降の作品は『約束よ』『春のパレード』『素晴らしい少女』等に成人した姿で活躍するが、芳齢十九のお誕生が過ぎると彼女は豫て婚約と噂されてゐた同じくユニヴアーサル社にプロデユサーとして働くヴオーン・ポール君と連名で二百五十名の友人を自宅に招いて盛大なパーテイを開き、得意の美聲で『私は今度十九です』の歌を唱つた後、ポール君との婚約を發表し、新春正式に結婚する旨披露したので聖林で大センセイションを起してゐる【寫眞＝ダアビン】

日映海外ニュース 十四號（十日封切）

一、ヒ總統農民を激勵（ドイツ）
一、メキシコ大統領就任式（メキシコ）
一、空襲下に唸く軍需工場（イギリス）
一、ニユース・フラッシュ
米國消防隊員ロンドンの爆状視察
戰時下ロンドンの撮影所
乘物の無いロンドン
米國新銳潜水艦進水式
米國の誇る快速艇試驗
米國アラスカの防備を強化
米國スキー部隊の猛訓練
一、陸海士官學校蹴球戰（アメリカ）

京日文化劇場、明治座、京城劇場にて上映

獨歌手も出る京劇のショウ
けふから上演

京劇は愈よ十日から上映の新興東京特作『洋桃園の嘆き』に添へて同じく新興演藝部提供の『日獨交驩歌謠ショウ』を用す、この顔ぶれは生粹獨逸の名手グリーゼ、デイチクレコード專屬新國劇代香、BK歌手月映子等、司會を有馬章介、外に隣組ジャズバンド一行となつてゐる【寫眞＝同ショウのフイナーレ】

京日俳壇
冬季雜詠　高濱虛子選

海老蔵のかかりてすたれ冬の門　京城　菊池月日子
十分に添竹を立て寒牡丹　同
吹雪濃し船の煙のゆくところ　釜山　井上三餘
かりくらや晴れわたりたる雪の原　同
へつつひのうるし光りや虎落笛　同
鬪鶏かけし月夜や柚たのし　京城　北川左人
ストーブや滿洲のこと支那のこと　同
いとけなき膝をならべて寒ざらへ　同
冬の月美しけれどなくさまず　福岡　瀬原置
鷹飛びの子等に師走のあたたかく　同
坑出れば風爽林をゆすり居り　松島　藤澤枯木

冬季雜詠　一月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚一句限り認め京城日報社學藝部『京日俳壇』あてのこと

學藝たより

◇草の實句會　十一日（土曜日）午後七時、北米倉町銀行集會所で開催兼題〃新年雜〃會費廿錢

◇寒夜句三昧　雲母京城支社では恒例の寒夜句三昧を行ふが第一夜は一月十一日（土）午後七時兼題『新年雜』『探氷』第二夜は十三日（月）午後七時『虎落笛』『火事』第三夜は十五日（水）午後七時、兼題『結氷』『春隣』で會場は各夜共板谷生命保險會社二階（西大門郵便局前）會費は各夜共二十錢である

初春座談會【4】
大船スターを圍んで

【寺田】大船には子役はどの位ゐますか

【赤城】女の子が三十六人に男の子が十五人ばかりゐます

【寺田】淸水さんの『ともだち』に出た朝鮮の子供は、鄭雅君も少々食はれた形でしたね

【赤城】えゝ、會社でもあの映畫を見て皆が驚いた位ですよ、それにしても同じ半島人を扱つた『女人禁心』の朝鮮少女はこちらではどうでしたか

【田中】受けましたね、たゞ頭の髮に釵をさしてゐるところや、着物の紐の結び方が違つてゐましたね、內地ではあれで通つても朝鮮では致命的な失策になります

【寺田】つまり外國人が日本劇をやる場合、どんなに立派に演じても、着物が左前になつてゐたとすれば、もうそれ一つで興醒めになりますからね、その點は淸水さんともあらう人としては大きなエラーでしたね

【三浦】だつて私、朝鮮服はいゝと思ひましたわ

【赤城】朝鮮を題材にした映畫といへば、あの震災直後に各社で競作した『大地は微笑む』といふのがありましたね、原作は今松竹文化映畫部の企畫課長で俳優養成所主事をしてゐる吉田百助さんでした

【寺田】松竹では井上正夫が主人公になり、栗島すみ子が秋蓮といふ朝鮮婦人になりましたが、今考へても、あの時の服裝その他の考證については、ちよつと思ひ出せませんね

【赤城】僕は今でも覺えてゐますよ『冬の半ばは雪に閉されてゐる鴨緑江の河畔、こゝにも春は訪れた、學業を卒へて故郷へ歸る秋蓮』とね

【河村】それは台本にあるんですか

【赤城】いや、タイトルにあるんです。當時は無聲時代でしたが、それを靜田錦波の名調子で說明するんです

【河村】震災といへば、震災には當時の蒲田のスタヂオも大分やられたので、私は下加茂に十ケ月ばかり移つてゐましたよ

【田中】そこで何か撮られましたか

【河村】野村芳亭さんが柳咲子さんをつれてプロダクションを持つてゐた頃で、カチューシヤなんかを撮りました

【寺田】この映畫は自分でも好きだといふやうな自信のある作品はありませんか

【田中】あれは『男の償ひ』でしたかね、河村さんが風琴をペチパチ彈きながら、息子の夏川大二郎を學校へ通はせるには、月謝が幾らで教科書代が幾らだなんてやるところは、全く自然的で名演技だと思ひましたね

【河村】私としてはやはり最近の『舞台姿』が好きですね、自分自身のことをやつてゐるやうな氣がして……

【寺田】つらいと思ふやうなことは……

【河村】私は格別つらいとも思ひませんが、大阪辯などを使ふ時には隨分苦勞しますね

河村黎吉（大船俳優）
岡村文子（同）
三浦光子（同）
西村靑兒（同）
加藤夕禾子（同）
小濱赫子（同）
赤城正太郎（同演技部）
田中傳（明治座）
寺田瑛（京城日報）

世直し公方【63】

小金井蘆洲【演】　香川芳彦【畫】

禰袢に脇差

臨月三樂、頭をかいて、

『オヤく、先生これつぱかりしかないよ、イヤ、人のことを言ふものゝ、この三樂も貧乏だから、これつぱかりでは何にもならない。よしく』

——三樂先生肌襦袢一枚になつて、羽織と着物をクルくと脱いで、

『サアお内儀、これを質に入れるとも賣るともして、何か滋養になるものでも買つてお上げ』

惜氣もなくそれへ差出しましたから、夫婦は目を丸くしまして、

『と、飛んでもない事を仰しやいます。お藥を頂きました上に、お金から、お召物まで頂いては、申譯ございません』

『マアくいゝよ取つてお置き』

『それでも先生、お寒いでせう』

『そりや裸になれば寒いにはきまつてゐるが、宅へ歸れば着替もある。ドンく急いだら溫かにもなるだらう。大切にしなさいよ。では御免』

といふと女房が慌てゝ引止めるのも、振切ふやうにして、その儘戸外へ出ました。短い襦袢一枚、下帶へ脇差をはさみ、藥箱を背負つたところは、判じ物みたいです。その姿で往來をのこくと歩いて行くのを見て、通行の人たちは驚きましたね。

『オヤく、お醫者様らしいが裸だぜ』

『氣が狂つたんぢやねえかな』

『お醫者様でも、自分の氣ちがひは癒せめえ』

いろんな事をいつて居ります。三樂もさすがに寒くて堪らない。

『こりやアいかん。宅へ歸るまでには風邪を引いてしまふ。藥はお手の物とはいへ、寢込んでしまつては、自分より、病人が困る。一つ腹中を溫めて行かう』

倫度知合ひの小料理屋があるから、

『御免よツ……』

飛込んだ姿を見て、

『アレッ先生どうなさいました』

『ヘッヘ、剝かれたよ』

『エッ追剝ぎですか、驚きましたなア、物騒な世間から、追剝ぎが出るとは、物騒なことで……』

『イヤそれが病人の追剝ぎでな、女房もをつたよ』

『エッ、夫婦連れの追剝ぎとは驚きましたな、刀でも持つて出ましたのですか』

『イヤ刀ではない、鐶だつた』

『ヘエー、六尺棒で……』

『ナーニ、貧乏といふ恐ろしい奴でな、實はこれくだ。何しろ寒くてならんから、早く熱燗で、一本くれ』

『ヘエーどうも恐れ入りました。先生はいつもながら御功德をなさいます、唯今支度をしますから』

と、この家の亭主が、取敢ず廣袖を持つて來て三樂に着せた。

『ヤアどうも濟まんな、有がたうく、へゝゝ着れば裸より溫いな』

『當り前でございますよ』

臨月三樂、笑ひながら酒をのんでゐると、衝立一つを境界にして飲んでゐた威勢のいゝ仕事師が、それへ顔を出しまして、

『先生、御免なさいまし』

『オウ、これはく、貴公は、町内の鳶頭の政五郎殿だな』

『エヘ、どうも御無沙汰しました。然し先生、今もこゝでお話を伺ひましたが、先生のお偉いのには、まつたく恐れ入りましたね。先生のやうな仁俠ぶかい人は本當に珍らしい。世間では先生のことを、どんなに有がたがつてゐるか知れませんよ。私ア今のお話を伺つて、スーツといゝ心持になりました。失禮ですが、一つ獻じませう』

『ヤア、それは有がたう』

これから一緒になつて、やつたりとつたり始めました。